

令和2年度事業報告

■は じ め に

1. 本会を取り巻く状況

令和2年に入り、全世界が新型コロナウイルス感染症流行の猛威に見舞われ、我が国においても首都圏などで、2度（令和2年4月、令和3年1月）にわたり緊急事態宣言が発令され、その災禍を目の当たりにし、令和2年7月に予定されていた「東京オリンピック、パラリンピック」も開催が延期となりました。今まで当たり前のように営んできた社会生活や日常生活にも大きな影響をもたらし、本会においても人が密集する状況下の活動となるイベントや会議の中止、延期など、数々の制約を受けることとなりました。

本会では、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少、休業や失業で生活費の貸付を必要とする方々を対象に特例貸付となる、「緊急小口資金」「総合支援資金」の申請受付窓口として令和2年3月25日から1年を超え事務対応を継続実施してきました。コロナ禍の収束が見えない中での貸付事務については、令和3年3月末日時点で同年6月末までの貸付延長が示されているところです。

本来、取り組むべきは、地域の生活課題についても、今日の社会状況により変容が生じ、「8050世帯」「介護と育児のダブルケア」「引きこもりによる社会的孤立」など、複合化した課題が増加し、国は、「地域共生社会の実現」や「包括的支援体制の整備」など、新たな支援策として社会福祉法の改正（平成29年、令和元年）を終え、更には令和3年4月から社会福祉法に基づく新事業として「重層的支援体制整備事業」を創設しました。

また、東京都社会福祉協議会においては「東社協中期計画（平成31年度～3ヶ年）」の3年度目となり、『東京の多様性を活かした「地域共生社会づくり」の推進』として、「東京らしい地域共生社会づくり」「包摂・共生型の地域社会づくり」に向けた「包括的支援体制づくりにおける社協戦略会」の協議、検討を掲げている。

このような状況下、西東京市においても新たな地域づくり、新たなささえあいづくりの再構築と多様化する生活課題への対応として、令和2年に「福祉丸ごと相談窓口」を開設し、既存事業である生活サポート相談窓口（生活困窮者自立支援事業）、生涯現役応援窓口の他、地域福祉コーディネーターによる相談機能を活用した一体的な連携体制により、課題解決に向けた社会福祉協議会の取り組みへの期待が高まっている。

2. 組織運営

こうした状況の中、平成31年3月に策定した「第四次西東京市地域福祉活動計画」の実効性を担保する行動計画として、「第四次西東京市地域福祉活動計画を具現化するためのアクションプラン」の進捗を管理するための進行管理委員会を12月と3月に開催した。

また、西東京市の今後の大きな取り組みの柱となる「地域共生社会の実現」「地域包括ケアシステムの構築」に向け、市と常に連携をとりながら、行政計画の「第4期西東京市地域福祉計画」との一体的な取り組みを行ってきた。

組織基盤の強化では、コロナ禍における組織運営のガバナンスの強化、財務規律の透明性等に努め、3密（密閉、密集、密接）を考慮し、理事会（集合3回、書面2回）、評議員会（書面5回）を開催してきた。あわせて、令和3年6月に任期満了を迎える役員・評議員の改選準備を進めてきた。

そうした中、本会組織の維持発展のため平成27年12月に策定した職員の「定員適正化計画」については、今後の課題となる定年延長や障害者雇用、会計年度任用職員制度等の検討を踏まえ、令和2年7月に計画の見直しを行った。また、総合相談窓口の体制強化と効率的な運営体制を図るべく、地域福祉コーディネーターの配置について見直し（4圏域各2名体制へ）を行った。

人材育成においては「職員研修方針」に基づき、新規採用職員（嘱託含む）を対象に独自研修を実施してきた。人事考課、事務事業評価については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から在宅勤務の導入、事業の延期や中止により通常業務に支障が生じることから令和2年度は実施を見送ることとした。

財源確保の取り組みについては、職員による「自己財源確保計画プロジェクトチーム」で継続的に新規会員等開拓の検討をしてきた。しかしながら、コロナ禍の影響で対面訪問できなかったことによる会員会費収入の減や各チャリティー事業中止による収入の減は回避できなかった。

3. 事業運営

市内社会福祉法人のネットワーク組織である「西東京市社会福祉法人連絡会」では、幹事会及び3つの分科会を中心に会議（集合開催またはオンライン開催）を行い、連絡会全体の地域の公益的な活動として、令和2年度からは、西東京市みどり環境部（環境保全課、ゴミ減量推進課）とも連携しながら、フードドライブを継続実施（令和3年1月）し、回数を追うごとに地域住民の理解と協力を得られてきている。また、法人相互の相談支援体制の構築に向けて検討を進めている。市民まつりへのPR参加、福祉のしごと相談面接会の開催はコロナ禍で中止となったが、広報紙の定期発行やリーフレットのリニューアルによる啓発活動を行った。

地域福祉コーディネーター事業では、体制強化の人員配置を施し、4圏域に2名ずつのコーディネーターを配置し相談体制の充実とともに、ふれあいのまちづくり住民懇談会の活動支援を行ってきた。生活支援コーディネーター事業では、ボランティアポイント制度の普及、ささえあい訪問活動など、地域に出向いての相談対応やニーズ把握に努めてきた。

生活困窮者自立相談支援事業ではコロナ禍の影響も相まって、例年以上に生活に困窮する対象者の相談件数が増加し、住宅確保給付金事業や就労準備支援事業のほか、休業や失業などによる生活福祉資金貸付事業の緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付の申請相談に市役所の関係部署などとの連携を図りながら相談対応をしてきた。

西東京ボランティア・市民活動センター事業では、市民協働推進センター「ゆめこらぼ」事業との協力、協働を意識した取り組みを進めてきた。

令和元年度から2ヶ年の幹事業務を担った「北多摩北部ブロック社会福祉協議会事務局長会」の運営では、会長・事務局長情報交換会は未開催となったが、職員研修会（情報セキュリティ研修、地域づくりをすすめるコーディネーター情報交換会）をオンライン形式で実施した。また、次期幹事社協となる清瀬市社会福祉協議会との事務引継ぎを終えた。

4. まとめ

組織基盤（組織運営、事業運営）の強化や展開に傾注し、地域福祉を推進する中核的な団体として、「地域共生社会の実現」や「包括的支援体制の整備」、新たに始まる「重層的支援体制整備事業」など、地域づくりへのアプローチを継続して取り組んできた一方で、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により、組織運営や事業運営に大きな影響を受けた1年であった。

①総務課 法人運営係

事業名	期日	事業内容
組織運営の取り組み	2. 6. 10 (第1回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	《理事会》 (議決事項) - 令和元年度西東京市社会福祉協議会 事業報告 - 令和元年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支決算 - 令和元年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支決算 - 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 - 西東京市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会設置運営規則の一部改正 - 西東京市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会委員の選出 - 西東京市社会福祉協議会 苦情解決制度第三者委員の選考 - 令和2年度西東京市社会福祉協議会 定時評議員会招集の決議 (報告事項 〈専決事項〉) - 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) - 令和元年度決算監事監査報告 - 会長、常務理事、担当理事の職務執行状況 - 令和元年度社会福祉事業区分・公益事業区分資金収支予算の流用 - 令和2年度社会福祉事業区分・公益事業区分資金収支予算の流用 - 令和2年度人事考課及び事務事業評価について - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について - 現況報告提出に伴う役員・評議員の氏名、職業、任期のホームページ掲載
	2. 9. 15 (第2回)	(議決事項) - 西東京市社会福祉協議会 役員（理事）選任候補者の承認 - 西東京市社会福祉協議会 評議員候補者の推薦 - 西東京市社会福祉協議会 経理規則の一部改正 - 西東京市社会福祉協議会 西東京市生活困窮者自立支援事業支援調整会議設置規則の一部改正 - 西東京市ファミリー・サポート・センター会則の一部改正 - 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 - 西東京市社会福祉協議会 第2回評議員会招集の決議 (報告事項 〈専決事項〉) - 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) - 令和3年度予算編成方針 - 会長、常務理事、担当理事の業務執行状況 - 西東京市社会福祉協議会 定員適正化計画について - 西東京市田無総合福祉センター不審者対応マニュアル及び不当要求職員対応マニュアルについて - 令和2年度社会福祉事業区分、社会福祉事業区分資金収支予算の流用 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
	2. 11. 18 (第3回)	(議決事項) - 西東京市社会福祉協議会 会員規則の一部改正 - 西東京市社会福祉協議会 交際費の支出に関する規則の一部改正 - 令和2年度 表彰者決定の同意 - 第3回評議員会招集の決議 (報告事項 〈専決事項〉) - 令和2年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認

事業名	期 日	事業内 容
組織運営の取り組み	3. 2. 16 (第4回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 書面開催〉	1 令和2年度中間監事監査報告 2 令和2年度上半期事業報告 3 評議員選任・解任委員会で承認された欠員補充評議員候補者の選任(報告) 4 会長、常務理事、担当理事の業務執行状況 5 令和2年度社会福祉事業区分、公益事業区分資金収支予算の流用 6 令和3年度職員採用試験 実施経過報告 (議決事項) 1 嘱託職員就業規則の一部改正 2 嘱託職員及び再雇用嘱託職員の報酬等に関する規則の一部改正 3 再雇用嘱託職員就業規則の廃止 4 職員就業規則の一部改正 5 再任用職員及び再雇用職員就業規則の一部改正 6 臨時職員就業規則の一部改正 7 職員等の給与規則の一部改正 8 個人情報保護規則の一部改正 9 情報セキュリティ対策規則(基準)の一部改正 10 第4回評議員会招集の決議 (報告事項 専決事項) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 会長、常務理事、担当理事の職務執行状況 2 令和2年度社会福祉事業区分資金収支予算の流用 3 令和3年度職員採用試験の最終結果(内定) 4 新型コロナウイルス感染症対策について 5 第1回フードドライブの実施について(社会福祉法人連絡会)
	3. 3. 16 (第5回)	(議決事項) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支予算の補正 2 西東京市社会福祉協議会 令和3年度事業計画(案) 3 西東京市社会福祉協議会 令和3年度社会福祉事業区分資金収支予算(案) 4 西東京市社会福祉協議会 令和3年度公益事業区分資金収支予算(案) 5 令和3年度 高齢者生きがい推進事業管理業務の委託契約 6 令和3年度 地域福祉コーディネーター事業業務の委託契約 7 令和3年度 役員等賠償責任保険への加入に伴う補償内容等について 8 西東京市社会福祉協議会 第5回評議員会招集の決議 (報告事項 専決事項) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 会長、常務理事、担当理事の職務執行状況 2 令和2年度社会福祉事業区分資金収支予算の流用 3 令和2年度西東京市実地検査報告 4 西東京市社会福祉協議会協力員活動へのご協力をお願い 5 令和3年度理事会・評議員会等の開催日程について

事業名	期 日	事 業 内 容
組織運営の取り組み	2. 6. 24 (第1回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	《評議員会》 (議決事項) 1 令和元年度西東京市社会福祉協議会 事業報告 2 令和元年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支決算 3 令和元年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支決算 4 令和2年度社会福祉事業区分資金収支予算の補正 (報告事項 〈専決事項〉) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 令和元年度決算監事監査報告 2 西東京市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会設置運営規則の一部改正について 3 令和2年度人事考課及び事務事業評価について 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について 5 現況報告提出に伴う役員・評議員の氏名、職業、任期のホームページ掲載
	2. 9. 23 (第2回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 役員（理事）の選任 2 西東京市社会福祉協議会 経理規則の一部改正 3 西東京市社会福祉協議会 西東京市生活困窮者自立支援事業支援調整会議設置規則の一部改正 4 西東京市ファミリー・サポート・センター会則の一部改正 5 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 (報告事項 〈専決事項〉) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 令和3年度予算編成方針 2 西東京市社会福祉協議会 定員適正化計画について 3 西東京市田無総合福祉センター不審者対応マニュアル及び不当要求対応マニュアルについて 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
	2. 11. 27 (第3回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 会員規則の一部改正 2 西東京市社会福祉協議会 交際費の支出に関する規則の一部改正 (報告事項 〈専決事項〉) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 評議員選任・解任委員会で承認された欠員補充評議員候補者の選任(報告) 2 令和2年度中間監事監査報告 3 令和2年度上半期事業報告 4 令和3年度職員採用試験 実施経過報告

事業名	期 日	事業内 容
組織運営の取り組み	3. 2. 24 (第4回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 嘱託職員就業規則の一部改正 2 西東京市社会福祉協議会 嘱託職員及び再雇用嘱託職員の報酬等に関する規則の一部改正 3 西東京市社会福祉協議会 再雇用嘱託職員就業規則の廃止 4 西東京市社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正 5 西東京市社会福祉協議会 再任用職員及び再雇用職員就業規則の一部改正 6 西東京市社会福祉協議会 臨時職員就業規則の一部改正 7 西東京市社会福祉協議会 職員等の給与規則の一部改正 8 西東京市社会福祉協議会 個人情報保護規則の一部改正 9 西東京市社会福祉協議会 情報セキュリティ対策規則(基準)の一部改正 (報告事項 〈専決事項〉) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 令和3年度職員採用試験の最終結果(内定) 2 新型コロナウイルス感染症対策について 3 第1回フードドライブの実施について(社会福祉法人連絡会)
	3. 3. 26 (第5回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	(議決事項) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支予算の補正 2 西東京市社会福祉協議会 令和3年度事業計画(案) 3 西東京市社会福祉協議会 令和3年度社会福祉事業区分資金収支予算(案) 4 西東京市社会福祉協議会 令和3年度公益事業区分資金収支予算(案) 5 令和3年度 高齢者生きがい推進事業管理業務の委託契約 6 令和3年度 地域福祉コーディネーター事業業務の委託契約 7 令和3年度 役員等賠償責任保険への加入に伴う補償内容等について (報告事項 〈専決事項〉) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項〈その他〉) 1 令和2年度西東京市実地検査報告 2 西東京市社会福祉協議会協力員活動へのご協力をお願い 3 令和3年度理事会・評議員会等の開催日程について
	2. 5. 22	《監事会》 1 令和元年度の事業及び社会福祉事業区分資金収支、公益事業資金収支の決算監査
	2. 10. 29	1 令和2年度上半期の事業及び社会福祉事業区分資金収支、公益事業区分資金収支の中間監査
	2. 6. 2 (第1回)	《三役会》 (議題) 1 第1回(定時)理事会(6月10日開催) 議案等の協議 2 第1回(定時)評議員会(6月24日開催) 議案等の協議

事業名	期 日	事 業 内 容
組織運営の取り組み	2. 9. 7 (第2回)	(議題) 1 第2回理事会 (9月15日開催) 議案等の協議 2 第2回評議員会 (9月23日開催) 議案等の協議
	2. 11. 10 (第3回)	(議題) 1 第3回理事会 (11月18日開催) 議案等の協議 2 第3回評議員会 (11月27日開催) 議案等の協議
	2. 12. 6 (採用面接)	(内容) 新規採用職員採用面接対応 令和3年度職員採用面接試験 (試験官)
	3. 2. 8 (第4回)	(議題) 1 第4回理事会 (2月16日開催) 議案等の協議 2 第4回評議員会 (2月24日開催) 議案等の協議
	3. 2. 18 (昇任面接)	(内容) 課長補佐・主任昇任面接対応 令和3年度課長補佐・主任昇任面接試験 (試験官)
	3. 3. 8 (第5回)	(議題) 1 令和3年度新規採用内定者との顔合せ 2 第5回理事会 (3月16日開催) 議案等の協議 3 第5回評議員会 (3月26日開催) 議案等の協議 4 令和3年度職員体制、人事異動協議
		《情報セキュリティ関係》 ○情報管理担当チーム会議 (全9回開催) 【主な協議内容】 1 情報セキュリティポリシー実施手順書について 2 セキュリティインシデントに関する情報共有について 3 情報セキュリティ研修会の企画、検討
	2. 12. 10	○情報セキュリティ研修会 開催方法：オンライン (Zoom) による開催 ※北多摩北部ブロック社協地域福祉担当者連絡会と共催 テ ー マ：オンライン活用における注意点 講 師：西東京市社会福祉協議会情報対策専門員 佐藤佳弘氏 参加者数：32名
		《第三者委員会》 令和元年度第2回目以降、新型コロナウイルス感染症拡大予防として対面開催を中止し、資料の送付により開催。
	2. 7. 15	1 令和元年度下半期の市民からのご意見等の報告 2 西東京市社協の取り組み状況報告 (1) 令和元年度事業報告 (2) 西東京市社会福祉法人連絡会の活動報告 (3) 新型コロナウイルス感染症本会の対応
	2. 12. 25	1 令和2年度上半期の市民からのご意見等の報告 2 西東京市社協の取り組み状況報告 (1) 令和2年度監査報告 (中間監査分) (2) 令和2年度各事業の成果と課題 (上半期分) の報告

事業名	期 日	事業内 容
組織運営の取り組み		《衛生委員会》 全10回開催（5月、6月は中止） 【主な協議内容】 1 職場における新型コロナウイルス感染拡大防止について 2 コロナ禍の中での熱中症対策の検討 3 衛生委員による職場巡視の実施 4 新入職員労働安全衛生教育の実施についての検討 5 ストレスチェック結果分析 6 令和3年度年間事業計画の検討 【産業医による主な学習内容】 1 職場の温湿度管理 2 『With コロナ』 ～新しい生活様式のもとで～ 3 マスクを着用しても鼻呼吸をしましょう 4 知っておきたい大人の発達障害 5 高脂血症について
自己財源確保の取り組み		《福しんごうくんの自己財源確保計画の取り組み》 ○自己財源確保プロジェクトチーム会議 全6回開催（6/10、7/28、9/8、10/27、12/15、2/16） 【主な協議・取り組み内容】 1 令和元年度の活動報告 2 令和2年度の活動について 3 プロジェクト会議のスケジュールについて 4 令和2年度の社協会費集金活動と共同募金運動について 5 協力継続（新規）の呼び掛けの検討 6 新規訪問事業所の開拓について
		《会員増強》 ○協力員活動説明会の開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ○会員数合計 2,701 件（前年比 △761件） 正 会 員 2,448 件（ 〃 △737件） 賛助会員 157 件（ 〃 △25件） 団体会員 59 件（ 〃 △4件） 特別賛助会員 37 件（ 〃 5件） ○会費収入額 2,394,900円（前年比 △409,600円）
		《募金箱の設置》 ○施設、事業所、店舗等への設置（92カ所） 募金額：179,509円
	2. 9. 10	《第21回西東京市チャリティー・市民ゴルフ大会》 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。
	2. 11. 15	《市民まつりでのチャリティーバザー》 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため市民まつり中止に伴いチャリティーバザーも中止とした。
	通 年	《その他自己財源の確保》 ○社協だより広告収入…………… 540,000円 ○実習生受け入れ謝礼…………… 76,000円 ○職員講師派遣等謝礼……………244,049円 ○H P バナー広告収入……………40,000円 ○地域福祉応援型自販機収入…………31,685円

事業名	期 日	事業内 容
表彰・感謝の取り組み		《あったか!ふれあい!感謝のつどい》 (令和2年度西東京市社会福祉協議会表彰式) 会 場：保谷こもれびホール（小ホール）※例年 内 容：本会が推進する地域福祉事業を通じて地域社会の福祉増進に貢献された方、5万円以上の金品の寄附をされた方等を顕彰し、感謝の意を表すとともに、社会福祉活動の普及・推進・啓発を図ることを目的として開催。 令和2年度の感謝のつどいについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「あったか!ふれあい!感謝のつどい」は中止とし、5万円以上の寄附者・団体のみ個別に表彰を行った。 授 賞：寄附者・団体 3名（個人）、10団体
広報の取り組み		《広報紙の発行》 西東京市社会福祉協議会だよりゆめは一との発行 (市内全戸配布 100,500部～101,000部) 第80号 令和2年 6月15日発行 第81号 令和2年10月 1日発行 第82号 令和2年12月 1日発行 第83号 令和3年 3月 1日発行
		《掲示板の利用》 ・掲示板数 30ヶ所、掲示依頼 44件
		《ホームページの活用》（令和2年4月1日～令和3年3月31日） ・ホームページアクセス数 62,037件（前年比 11,209件） ・問合せ数 164件（ 〃 69件） ・申請書類ダウンロード数 1,268件（ 〃 △72件） ・フェイスブックフォロワー数 340名（ 〃 31件） ・ツイッターフォロワー数 431名（ 〃 94件）
	2. 12. 23	《マスコット・キャラクターの活用》 ○「福しんごうくん」の着ぐるみ、バックパネルの活用 保谷第一小学校からの寄附金贈呈に参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が中止・延期となりPRの機会が殆ど得られなかった。
	2. 9. 1	《リーフレットの配布》 リーフレット 10,000部を作成。 市内関係機関、公共機関に配布。
		《西東京市公共交通ブックへの広告掲載》 西東京市公共交通ブック（令和3年4月発行）に広告掲載。 公共施設及び戸別に10,000部を配布。

事業名	期 日	事業内 容
調査研究の取り組み		《社会福祉法人の社会貢献活動推進プロジェクトチーム会議》 「西東京市社会福祉協議会 改革のためのアクションプラン」に基づき、市内社会福祉法人の中核的役割を担い、組織化した西東京市社会福祉法人連絡会において、公益的な取り組みの実施に向けて検討を行う幹事会ならびに3つの分科会の運営に関わる。
	2. 7. 9	(第1回) 1 令和2年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第1回定期総会の書面議決の結果について 2 令和2年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第1回幹事会の開催について 3 令和2年度事業計画、予算の修正について 4 各分科会活動の再開に向けてのタイムスケジュール案について 5 西東京市社会福祉法人連絡会規約の改正について 6 情報交換(各分科会より)
	2. 8. 27	(第2回) 1 東京都地域公益活動推進協議会 令和2年度地域ネットワーク助成事業への申請について 2 「小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」等補助金(国庫補助)について 3 令和2年度 西東京市社会福祉法人連絡会 幹事会について 4 情報交換(各分科会より)
	2. 10. 14	(第3回) 1 地域公益活動推進のための地域ネットワーク化に関する区市町村社協情報交換会参加報告 2 令和2年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第2回幹事会について 3 情報交換(各分科会より)
	3. 1. 21	(第4回) 1 令和2年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第3回幹事会について 2 令和2年度予算執行状況及び執行計画について 3 情報交換(各分科会より)
	3. 3. 2	(第5回) 1 令和2年度西東京市社会福祉法人連絡会第2回定期総会及び第4回幹事会について 2 令和2年度小規模法人のネットワーク化による協働推進事業補助金(国庫補助)について 3 東京都地域公益活動推進協議会 令和2年度地域ネットワーク推進事業実績報告書及び地域公益活動推進協議会ホームページ掲載記事(案)について 4 情報交換(各分科会より)
地域における公益的な取り組み		《西東京市社会福祉法人連絡会》 市内社会福祉法人がお互いの事業を理解し、各法人の専門性を生かしながら地域住民と共に地域の課題解決に向け、社会福祉法人が連携して地域の公益活動等に取り組むことを目的に設置。
	2. 6 .8	第1回定期総会<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催>(書面出席) 22法人 (議決事項) 1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度資金収支決算について 3 監査報告

事業名	期 日	事業内 容
地域における 公益的な 取り組み	3. 3. 15	第2回定期総会〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催〉 (書面出席) 22法人 (議決事項) 1 西東京市社会福祉法人連絡会資金収支予算の補正(第1次)及び予備費の充用について 2 西東京市社会福祉法人連絡会規約の一部改正について 3 令和3年度事業計画 (案) 4 令和3年度資金収支予算 (案) (報告事項) 1 「小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」の申請に伴う補助金の交付決定について 《西東京市社会福祉法人連絡会幹事会》 幹事会(6法人6名※令和3年3月31日現在は5法人5名で構成)では、西東京市社会福祉法人連絡会定期総会の運営、講演会企画等の検討の他、3分科会活動の取り組み進捗状況の共有を図る。
	2. 8. 4	(第1回) 議題等 1 「フードドライブ～コロナ禍で買い込んだ食品が、苦境に苦しむ方の空腹を助ける!～」の実施について(西東京市みどり環境部より) 2 令和2年度事業計画の修正について 3 各分科会活動の再開に向けてのタイムスケジュール案について 4 令和2年度予算の修正(流用)について 5 書面開催に伴う西東京市社会福祉法人連絡会規約の改正について 6 情報交換(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する情報交換)
	2. 10. 27	(第2回) 議題等 1 「西東京市と西東京市社会福祉法人連絡会との地域福祉推進に係る包括的連携協定」について 2 幹事の辞任に伴う手続きについて 3 各分科会の取り組みについて 4 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業国庫補助金の申請について 5 地域公益活動推進のための地域ネットワーク化に関する区市町村社協情報交換会への参加について 6 情報交換(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する情報交換)
	3. 2. 1	(第3回) 議題等 1 令和2年度第2回定期総会の開催について 2 各分科会の取り組みについて 3 西東京市環境保全課より 西東京市が発行する「西東京市の環境」2021年度版へのフードドライブ記事の掲載について 4 情報交換(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する情報交換)

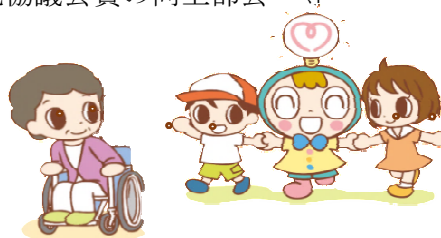
事業名	期 日	事業内 容
地域における 公益的な 取り組み	3. 3. 8	(第4回) 議題等 1 令和2年度第2回定期総会（書面開催）について 2 「区市町村ネットワーク代表者連絡会 ～コロナ禍におけるネットワークの取り組み状況の共有」 2 各分科会の取り組みについて 4 情報交換(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する情報交換) 《西東京市社会福祉法人連絡会 3分科会の取り組み》 地域のさまざまな福祉ニーズや課題解決を図るためには、地域住民の方々と社会福祉法人の連携が必要になることから、社会福祉法人連絡会加入法人に対して、3つの分科会（地域公益活動分科会、人材確保・育成活動分科会、広報啓発活動分科会）の運営に関わる職員の参画を働きかけ、各分科会の具体的取り組みの検討を進める。 <地域公益活動分科会> 13法人より参加 東京老人ホーム、悠遊、都心会、緑秀会、大誠会、黄河会、檸檬会、セント・ジョセフ会、睦月会、松葉の園、至誠学舎東京、田無の会、社協
	2. 9. 14	(第1回) 1 第5回フードドライブについて 2 コロナ禍における取り組みについて
	2. 10. 14	(第2回) 1 第5回フードドライブ進捗状況について
	2. 12. 18	(第3回) 1 第5回フードドライブ進捗状況について 2 情報交換 (1) 各法人の現状について
	3. 2. 18	(第4回) 1 第5回フードドライブの振り返り 2 令和3年度年間事業計画について 3 情報交換 (1) 他分科会の取り組みについて (2) 各法人の現状について
	3. 3. 15	(第5回) 1 第6回フードドライブについて 2 令和3年度年間事業計画について 3 情報交換 (1) 他分科会の取り組みについて (2) 各法人の現状について 第1回 令和3年1月15日(金)～16日(土) 会場：田無総合福祉センター視聴覚室、栄養指導室 食品等提供協力法人等：28事業所（21法人、西東京市） 仕分け作業参加人数：20名（社会福祉法人連絡会16名、市職員4名） 食品等配分先団体数：17団体（57箱を配分）

事業名	期 日	事業内 容
地域における 公益的な 取り組み	2. 10. 30	<人材確保・育成活動分科会> 11法人より参加 東京聖新会、たつの子の会、共助会、田無の会、さくらの園、鶴寿会、 靖和会、睦月会、クリスト・ロア会、悠遊、社協 (第1回) 1 令和2年度の取り組みについて 2 研修会の開催について
	2. 12. 17	(第2回) 1 研修会の開催について
	3. 2. 2	(第3回) 1 研修会の開催について 2 令和3年度の分科会について
	3. 3. 16	(第4回) 1 研修会の報告について 2 令和3年度の分科会について
	2. 11. 25	<広報啓発活動分科会> 5法人より参加 正育会、千曲会、大誠会、聡香会、社協 (第1回) 1 令和2年度活動について 2 他の分科会の活動状況について 3 社会福祉法人連絡会通信第6号について
	3. 2. 26 (書面開催)	(第2回) 1 社会福祉法人連絡会通信第6号について 2 令和3年度予算・活動計画案について
各計画・事業 の進行管理・ 評価の取り組 み	2. 12. 15	《第四次西東京市地域福祉活動計画進行管理委員会》 (第2回) (議題) 1 新委員への委嘱状の交付 2 前回議事録確認 3 委員会のスケジュール修正について 4 「SDG s の取り組み」進行管理票の様式について 5 令和元年度アクションプランの進行管理 (福祉支援課の7事業)
	3. 3. 23	(第3回) 1 前回議事録確認 2 「SDG s の取り組み」進行管理票の様式確認 3 令和元年度アクションプランの進行管理 (福祉活動推進課の6事業)
		《事務事業評価の実施》 昨年度までの3年間で全121事務事業の評価を終え、今年度は細分 化されている評価項目数を80事務事業程度に集約見直しすることに 重点を置き、事務事業の評価実施については見送ることとした。

事業名	期 日	事業内 容
各計画・事業の進行管理・評価の取り組み	随 時	《人材育成・活用基本方針の推進》 市内の社会福祉法人やNPO法人、その他の任意団体における中核的な役割を果たすとともに、住民が抱えている生活課題をしっかりと受けとめ、その問題を抱える住民に寄り添いながら支援をしていくことが求められていることから、こうした期待に応えるため、人材育成・活用基本方針にもとづき、人材育成の取り組みを推進している。
		《人事考課の実施》 自己評価シートの作成、所属長との面接については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から在宅勤務の導入、事業の延期や中止により、通常業務にも影響が生じることから今年度の人事考課の実施は見送り、各職員が自身の目標を設定して業務にあたることとした。
	2. 4. 1	《再任用制度の実施》 円滑な組織運営を図るため、平成29年度より導入している定年退職者の再任用制度を令和2年度も適用（2名）した。
人材育成の取り組み	2. 6月 ～8月 2. 7月 2. 10. 15 2. 9. 2 ～ 9. 3 2. 10月 ～11月 2. 12. 24 ～12. 25 通 年 2. 12. 10	《職員研修》 「職員研修方針」にもとづき、外部研修への派遣や職員研修の企画実施をすすめる。 1 外部研修 ○区市町村社会福祉協議会新任職員研修 （ZOOM開催／4名参加） ○区市町村社会福祉協議会新任事務局長研修 ○区市町村社会福祉協議会会長・役員・事務局長研究協議会 ○社会福祉士実習指導者講習会 豊島区 （1名参加） ○東京都福祉人材センター主催キャリアパス対応研修 ・チームリーダー研修 （3つの日程で、4名参加） ・新任職員研修 （1名参加） ○そのほかに全社協、東社協、東京都福祉人材センター主催の専門員研修等への参加並びに他機関主催研修への参加 2 内部研修 ○情報セキュリティ研修 ※北多摩北部ブロック社協事務局長会と共催
災害に備えた取り組み		《災害対応チーム会議》 全4回開催（6/19、9/18、12/18、3/19） 〔主な協議内容〕 1 災害時の応援体制（東京都社会福祉協議会からの派遣要請） 2 令和2年度の主な取り組み事項の確認 3 西東京市総務部危機管理課との調整事項について ①災害時におけるボランティア活動に関する協定書の見直し ②市総合防災訓練への参加について 4 初動訓練WGによる災害伝言ダイヤル訓練（70名）、災害対策本部総務班立上げ訓練、消毒訓練を実施 5 市総合防災訓練ならびに災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施について （5は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる） 6 令和2年度の振り返りと令和3年度の取り組みについて

事業名	期 日	事業内 容
災害に備えた 取り組み		《災害ボランティアセンターワーキンググループ会議》 全7回開催（7/14、8/18、10/8、12/9、1/14、2/4、3/4） 〔主な協議内容〕 1 災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会に関する事 2 感染症対策に関する事 3 レスキューバードとの打合せに関する事 4 令和3年度の取り組みについて 5 その他 《初動訓練ワーキンググループ会議》 全5回開催（7/21、8/20、10/20、12/8、3/8） 〔主な協議内容〕 1 災害本部（総務班）立上げ訓練の実施について 2 災害用伝言ダイヤル体験訓練の実施について 3 初動マニュアルの見直しについて 4 災害対応備品の確認と補充について 5 令和3年度の取り組みについて 《西東京レスキューバードとの話し合い》オンライン開催 全7回開催（7/18、9/5、10/22、11/26、12/17、1/21、3/19） 〔主な協議内容〕 1 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに関して 2 災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会に関して 3 情報交換 《訓練の実施》 1 災害用ダイヤル体験訓練 参加職員70名 2 災害対策本部総務班立ち上げ訓練 参加職員11名 備品立ち上げ訓練、炊き出し訓練、無線操作訓練、消毒訓練 《災害ボランティアセンターニュースの発行》 (1回発行：3/31号) 〔主な記事内容〕 1 災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会終了報告 2 新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金特例貸付について
連絡調整等の 取り組み	通 年 4月～6月 3. 2. 9	《連絡調整等》 ○実習生受け入れ ・社会福祉士実習生 3名（2校） ○後援名義使用申請 許可 24件 ○民生委員・児童委員協議会との連絡等 ・民生委員・児童委員協議会定例会での社協事業等の協力依頼 ・新任民生委員研修会講師として参加（4/7、5/27、6/30） ○「社会福祉実習・スクールソーシャルワーク実習 実習報告会」 「スーパーバイザー会議」（武蔵野大学）担当職員2名参加 ○「福祉のしごと 相談・面接会」地域密着相談面接会開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

事業名	期 日	事業内 容
連絡調整等の 取り組み	通 年	《会議等への役職員の派遣》（各部署とりまとめ） 関係機関・団体等が主催する会議等へ役職員を派遣し、連絡調整等に努める。 1 役員 2. 4. 9 西東京市生涯現役応援協議会総会（書面開催） 2. 5. 28 西東京市健康福祉部との打ち合わせ 2. 8. 20 西東京市高齢者支援課との打ち合わせ 2 職員（事務局長含む） 2. 4月 西東京市民まつり実行委員会（中止についての書面表決） 都内区市町村社会福祉協議会事務局長会 都内区市町村社会福祉協議会事務局長幹事会 東京都地域公益活動推進協議会幹事会 2. 10. 13 西東京市献血推進協議会定例会議 3. 1. 8 西東京市青年会議所 新年賀詞交換会（オンライン参加） 3. 2. 15 西東京市健康づくり推進協議会 西東京市自立支援協議会 西東京市ほっとするまちネットワークシステム地区推進会議 地域ケア会議 西東京市地域包括支援センター運営協議会 西東京市空き家等対策協議会 2. 11. 14 保谷第一小学校地域安全連絡会 その他各事業担当ごとに関係機関団体等主催の会議、行事に出席 《講師派遣等》（事業全体） 関係機関・他団体主催の研修会や講座等へ講師として職員を派遣 4月～6月 新任民生委員研修会講師として参加（4/7、5/27、6/30） 5月～3月 東京都 生活支援コーディネーター研修カリキュラム検討委員会 8月～2月 東社協 地域福祉推進委員会地域福祉推進検討ワーキング委員 12月～3月 日本福祉教育専門学校 学校関係者評価委員会 2. 8. 19 全社協 日常生活自立支援事業 「専門員実践力強化研修Ⅰ」 2. 9. 27 東社協 東京都生活支援コーディネーター現任研修 3. 1. 21 全社協 自立相談支援事業従事者研修 3. 2. 12 武蔵野大学「相談援助実習」報告会 3. 3. 15 全社協日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅱ」 主任ケアマネジャー研究協議会質の向上部会 等



要介護認定調査事業（西東京市からの受託事業）

認定調査		西東京市の被保険者の認定調査実施件数を最低でも2,000件とし、2,100件を目標に実施。体制は、常勤の職員3人と業務委託契約をしている介護支援専門員（登録調査員）で調査を行う。 泉町・新町地域包括支援センター担当地区の調査を主として行う。
調査状況		1 登録調査員：15名（3月末現在） 2 受託件数：1,033件 3 前年度からの受託件数：90件 4 提出件数：1,057件（認定調査が終了し、西東京市に提出した件数） 5 返却件数：37件（死亡、遠方への転居等により返却した件数） 6 繰越件数：29件（令和2年度内に提出できなかった件数）
研修	通 年	1 調査員会議の開催 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした） 2 その他、随時登録調査員に対し個別に指導を実施
情報提供	通 年	調査対象者およびその家族への情報提供
関係機関との連携	通 年	個別の課題を解決するため、適宜把握したニーズを関係機関と共有
市との連携	通 年	実施状況の報告、次年度の検討等の会議を8回実施

調査状況月別表（令和3年3月31日現在）

受託件数

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規申請	18	50	78	34	64	58	68	54	6	28	43	52	553
更新申請	50	24	26	16	21	21	17	22	25	11	38	41	312
変更申請	14	12	1	2	3	13	15	13	7	8	20	14	122
介護申請	8	3	1	0	1	4	4	3	2	7	8	5	46
合計	90	89	106	52	89	96	104	92	40	54	109	112	1,033
累計		179	285	337	426	522	626	718	758	812	921	1,033	

提出件数

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規申請	34	35	69	50	37	65	65	59	28	17	40	46	545
更新申請	103	21	21	23	13	24	19	17	32	12	27	43	355
変更申請	13	7	5	1	3	10	14	14	8	7	16	17	115
介護申請	8	4	1	0	0	4	4	2	3	5	8	3	42
合計	158	67	96	74	53	103	102	92	71	41	91	109	1,057
累計		225	321	395	448	551	653	745	816	857	948	1,057	

②福祉活動推進課 相談支援係

地域福祉コーディネーター事業（西東京市からの受託事業）

1. 相談、活動状況、取り組み等件数

令和2年度 地域福祉コーディネーター活動実績集計表（統合）

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	新規相談数	203	304	192	153	150	129	141	124	108	115	135	163	1917
	手段	電話による相談（実数）	106	174	81	49	56	53	41	28	52	40	54	787
		来所による相談（実数）	89	113	87	73	82	57	62	48	50	44	60	834
		出向いての相談（実数）	2	1	11	24	5	11	17	29	24	11	22	187
		その他（実数）	6	16	13	7	7	8	9	6	6	8	13	109
	相談者	本人	150	222	94	85	78	47	52	43	30	37	53	959
		ほっとネット推進員	6	21	35	13	6	16	18	17	15	10	16	199
		関係機関	26	32	36	35	44	47	50	45	51	51	48	513
		親族	9	10	5	5	13	7	14	6	9	8	7	107
		知人・近隣住民	7	11	13	8	4	11	6	13	3	7	8	98
		その他	5	8	9	7	5	1	1	0	0	2	3	41
	相談内容	まちづくり	16	28	29	34	13	26	31	32	31	35	32	359
		高齢	16	21	27	20	20	27	28	31	21	24	27	290
		障がい	7	17	10	9	16	5	8	11	5	10	16	124
		こども	4	8	9	5	8	13	13	6	7	3	7	89
		環境	0	3	7	6	8	8	6	12	4	6	2	65
		生活課題	139	200	84	57	66	43	40	24	26	24	40	786
		その他	21	27	26	22	19	7	15	8	14	13	11	204
	継続相談数	3	3	10	2	3	1	8	5	3	3	7	14	62
	総相談数	206	307	202	155	153	130	149	129	111	118	142	177	1979
活動状況	相談に係る調査・実態把握	42	52	95	65	148	163	146	142	121	131	77	125	1307
	相談に係る推進員との連絡調整	4	11	30	15	18	22	30	19	18	22	24	30	243
	相談に係る関係機関等との連絡調整	82	95	151	148	195	203	231	165	223	155	185	180	2013
	ほっとネット推進員等の発掘・育成	14	109	328	59	26	32	57	54	33	42	61	92	907
	地域住民の活動・組織化の支援	65	70	158	157	110	157	175	207	190	192	160	219	1860
	地域福祉に関する活動の企画・調整	46	21	50	84	66	96	116	127	80	81	90	119	976
	事業の周知・広報活動	5	7	10	14	12	24	7	28	32	1	4	10	154
	その他の活動	18	35	18	10	23	15	17	18	30	31	33	33	281
	小計（延べ）	276	400	840	552	598	712	779	760	727	655	634	808	7741
	継続件数	1858	1868	1878	1895	1902	1912	1918	1932	1944	1959	1975	1987	1987
課題 取り組みの	新規件数	203	304	192	153	150	129	141	124	108	115	135	163	1917
	終了件数	196	294	182	136	143	119	135	110	96	100	119	151	1781
推進員数	新規人数	0	1	0	1	1	3	2	2	5	1	2	1	19
	退任人数	0	1	7	3	1	1	0	0	1	6	9	4	33
	現人数	388	388	381	379	379	381	383	385	389	384	377	374	374

2. 人材発掘
育成事業

◎推進員登録研修出前講座

- ・ 出前講座 合計16回開催 参加者：70名 登録者：19名

*推進員状況調査

4月からの緊急事態宣言中、推進員全員を対象に電話、メール等で連絡。安否の確認、近況の確認や、登録事項の変更の有無の確認などを実施した。回答282名（推進員総数388名）

◎ほっとネット推進員研修

*新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、まちづくりサミットを含む推進員向けの研修会は未実施。

◎解決に向けての具体的取り組み

- ・ 中学進学にあたり勉強についていけるか不安な世帯（母、外国籍）に対し地域住民や学習支援団体につないだ。*近隣トラブルで関わり始めた世帯
- ・ 発達障がいのある一家の母親と離婚前の児童手当受給について子育て支援課から情報を得、同行して手続きをすることで児童手当受給手続きができた。
- ・ 火事被災世帯に対し、複数の機関と情報共有しながら支援した。
- ・ 隣家住人の姿を見ないと相談を受け、市健康課や警察等と連携し安否を確認した。
- ・ 新型コロナウイルスの影響で経済的な課題を抱えた方へ支援に関する情報提供や関係機関へのつなぎ、窓口への案内などを行った。
- ・ 単身上京した未成年者の生活自立支援を、社協他部所やのどか等と連携し行った。
- ・ 隣家の庭木が伸びて困っているとの相談について、対象者の許可の元、ふれまち助け合い活動や民生委員の協力を得て環境改善に至った。
- ・ 近隣トラブルに対して複数の機関と情報を共有し、連携して支援した。
- ・ 被虐待の恐れのある義理親を他県から引き取った家族（複合課題あり）からの相談に対し、現状の生活を整えるため、地域包括支援センターと連携した。
- ・ 感染症対策に懸念のあるサロン主催者に、地域包括支援センターと連携し資料を基に説明し、対策の必要性への理解を得た。
- ・ 妄想性障害のある高齢者の転居を生活福祉課、住宅課、居住支援協議会と連携し、支援した。
- ・ 推進員主催のサロンや飲食店主催の子ども食堂から広報についての相談を受けた他、地域活動の立ち上げ、再開、参加についての相談を受け、支援した。

◎みんなの居場所「地域の縁側プロジェクト」活動

内 容：地域福祉コーディネーターと連携しながら、誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりできる場所を運営する活動。24団体（2団体減）

*新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度未開催のサロンあり。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 住吉サロン | ⑭ 新町サロンふらっと |
| ② 傾聴ボランティアらぼ一 | ⑮ 仙人の家 |
| ③ 傾聴ボランティアきずな | ⑯ 1ROOM CAFEいろえんぴつ |
| ④ おうちサロンひなた | ⑰ 花かご |
| ⑤ 輪が家 | ⑱ かけはし |
| ⑥ しゃべり場えんがわ | ⑲ カフェ・シャンティ |
| ⑦ かたらいの場“チャオ！” | ⑳ ワーカーズまちの縁側「木・々」 |
| ⑧ サポートハウス年輪 カフェ「絆」 | ㉑ カフェ・「たんぽぽ」 |
| ⑨ ファミリーたなしのサロン | ㉒ 傾聴カフェ「クッキー」 |
| ⑩ サルビア・カフェ | ㉓ ぷらっとサロンきたまち |
| ⑪ おとなりさん。小金井公園 | ㉔ ふれあいカフェ たぬきのおうち |
| ⑫ おおぞらカフェ | |
| ⑬ 地域交流の場とねりこサロン | |

各団体、活動中に掲示
「地域の縁側プロジェクト」
ステッカー



ふれあいカフェ
たぬきのおうち



2. 人材発掘育成事業	◎みんなの居場所「地域の縁側プロジェクト」連絡会 ・ 3月19日（金） 場 所：田無庁舎202、203会議室 ・ 3月23日（火） 場 所：田無庁舎202、203会議室 参加者：3月19日6名・3月23日8名 内 容：講話「サロンを開催しないことのデメリット」 ゲーム「ピンカップ」「人生100年ゲーム」 その他「参加団体による活動状況等の情報交換」 簡易パーテーション(写真) など感染症対策の紹介 講 師：川崎陽一氏（株式会社プレイケア） ＊新型コロナウイルス感染防止対策のため2回に分けて開催した。 
3. 小地域福祉活動支援	◎ふれあいのまちづくり住民懇談会代表者会 ・ 10月30日（金） 場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 参加者：住民懇談会代表18名・ふれまち推進委員会6名 内 容：組織改編に関する説明とほっとネット事業の周知 コロナ禍における地域活動のあり方についての検討 ＊新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため午前、午後に分かれて開催した。 ◎ふれあいのまちづくり住民懇談会 ・ 旧小学校区域ごと全20団体 年間合計137回実施 内 容：住みよいまちづくりのための検討と活動 ＊新型コロナウイルス感染拡大により4、5月は未実施。各住民懇談会の判断により実施回数は異なる。コロナ禍で通信やお便りの発行など新たな取組みも見られた。
4. 連絡調整会議	◎地域共生課共生係との調整会議 ・ 各月1回 計12回開催 内 容：事業の運営に関する検討と調整。 ◎スーパーバイザーによる事例検討会 ・ 3回開催 9月29日（火）、12月15日（火）、3月9日（火） スーパーバイザー：日本社会事業大学准教授 菱沼幹男 氏 内 容：地域福祉コーディネーターが抱える解決困難な事例について検証し、解決および支援の方法を見出していく。事例に応じて、関係機関も参加し検討を行った。 ◎西東京市ほっとするまちネットワークシステム地区推進会議 ・ 各圏域2回 計8回開催 内 容：地域福祉コーディネーターを配置している圏域において、解決困難な地域課題に対して、どのような仕組みが必要なのか検討する。 <中部圏域> ・ 11月24日（火） 場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 ・ 3月12日（金） 場 所：田無総合福祉センター第1会議室 <北東部圏域> ・ 11月 4日（水） 場 所：保谷庁舎防災センター講座室2 ・ 3月 8日（月） 場 所：保谷東分庁舎地下会議室2 <西部圏域> ・ 11月13日（金） 場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 ・ 3月15日（月） 場 所：田無第2庁舎4階会議室3 <南部圏域> ・ 11月30日（月） 場 所：田無庁舎202、203会議室 ・ 3月 1日（月） 場 所：田無第2庁舎4階会議室3

5. 広報啓発活動	◎ほっとネット通信の発行 内 容：コーディネーターからの情報発信、推進員からの情報提供 ふれまちの事業周知、コロナ禍における情報発信など。 ・計4回発行 29号：4月発行 30号：9月発行 31号：12月発行 32号：3月発行 ◎事業広報 内 容：市、公民館などの関係機関から依頼を受け、地域活動や地域課題に関する話、事業説明などを行った。 4月 ・講師：西東京市民生委員・児童委員新任研修会 5月 ・講師：西東京市民生委員・児童委員新任研修会 6月 ・講師：西東京市民生委員・児童委員新任研修会 8月 ・講師：生涯現役応援窓口 第1回セカンドライフセミナー 9月 ・事業説明：西東京市役所実習生対応 10月 ・講師：シニア大学（富士町福祉会館） 1月 ・講師：柳沢公民館地域づくり未来大学 * 広報誌などへの寄稿・研修等への協力 ・社会福祉士実習援助プログラムの作成協力（武蔵野大学） ◎その他 内 容：市や地域包括支援センターなどが主催する会議に出席し、 地域課題や地域のネットワーク作り等について検討した。 ・西東京市廃棄物減量等推進審議会出席 ・協働コミュニティ課主催 地域協力ネットワーク会議出席（南部・西部・中部） ・協働コミュニティ課主催 北東部地域協力ネットワーク第1回モデル会議出席 ・西東京市地域サポート連絡会出席（4圏域） ・高齢者支援課主催 西東京市第一層協議体出席 ・田無公民館つながるプロジェクト出席 ・保谷第一小地域安全連絡会（しらうめネットワーク）出席 ・地域ケア会議出席（各地域包括支援センター主催） ・障害福祉課主催 関係者会議出席 ・泉小わくわく公園地域協議会出席 ・西東京市地域包括支援センター運営協議会
------------------	--

生活困窮者自立相談支援事業（西東京市からの受託事業）

1. 相談件数	生活困窮者の相談を受け止め、抱えている課題を適切に把握・分析し、その課題を踏まえた「自立支援計画」の作成を行う。 (1) 新規相談受付件数： 1,417件 (2) 延べ相談受付件数： 3,327件 (3) 支援計画作成件数： 122件 (4) 支援計画評価件数： 137件
2. 支援調整会議	支援調整会議を12回開催する。 第1回支援調整会議 日 時：令和2年 4月30日(木) 計画作成： 6件・計画評価： 8件 第2回支援調整会議 日 時：令和2年 5月27日(水) 計画作成：12件・計画評価：19件 第3回支援調整会議 日 時：令和2年 6月25日(木) 計画作成：12件・計画評価：13件 第4回支援調整会議 日 時：令和2年 7月29日(水) 計画作成： 9件・計画評価：20件 第5回支援調整会議 日 時：令和2年 8月28日(金) 計画作成：10件・計画評価：17件 第6回支援調整会議 日 時：令和2年 9月28日(月) 計画作成：11件・計画評価：12件 第7回支援調整会議 日 時：令和2年10月26日(月) 計画作成：11件・計画評価： 8件 第8回支援調整会議 日 時：令和2年11月26日(木) 計画作成： 9件・計画評価：10件 第9回支援調整会議 日 時：令和2年12月22日(火) 計画作成：10件・計画評価： 8件 第10回支援調整会議 日 時：令和3年 1月27日(水) 計画作成：11件・計画評価：11件 第11回支援調整会議 日 時：令和3年 2月22日(月) 計画作成：10件・計画評価： 7件 第12回支援調整会議 日 時：令和3年 3月23日(火) 計画作成：11件・計画評価： 4件
3. 臨時相談窓口の協力	市臨時休日窓口へ協力 令和2年5月5日(火)、6日(水)、12月29日(火) 会場：田無庁舎 開設時間：10：00～15：00
4. 関係機関との連携	(1) 緊急小口資金・総合支援資金担当と連携して、新型コロナウイルス感染症の影響で困窮に陥った相談者の支援を行う。 (2) 就労を希望しながらも就労に結びつかない相談者に対し、ハローワークや生涯現役応援窓口と連携して就労の支援を行い、就労に結び付ける。 (3) 手持ち金がなく食べるものがない相談者に対し、日払いの仕事を案内すると共に、食糧支援を行っている団体と連携して食料の提供を行う。 (4) 税金や保険料の滞納がある相談者に対して、それぞれの窓口へ同行して状況を確認し、分割や延納の相談を行う。 (5) 住居を失う可能性のある相談者について、一時住宅支援を行っているNPOや市住宅課と連携して、住居の確保を行う。 (6) 負債を抱える相談者に対して、弁護士相談や生活サポート基金につなぎ債務整理を行う。
5. 広報活動	自立相談支援事業を広く知らしめるための広報活動に取り組む。 (1) 西東京市報8/1号・2/1号、社協だより6/15号に事業紹介記事を掲載。 (2) A4サイズまたは名刺サイズの事業案内チラシを市関係部署および市内関係機関の窓口へ設置。

③福祉活動推進課 地域福祉推進係

小地域福祉推進（ふれあいのまちづくり）事業

<ふれあいのまちづくり推進委員会の開催>

2. 9. 24 <第1回> 書面開催 (1) 2年度ふれまち事業について
(2) 元年度事業報告
(3) 2年度事業計画及び現況報告
2. 12. 24 <第2回> 出席：8名 (1) 代表者会振り返り
(2) 2年度上半期事業報告
(3) ふれまち助け合い活動報告
(4) 3年度事業について
3. 3. 25 <第3回> 出席：9名 (1) ふれまち助け合い活動報告
(2) 3年度事業計画
(3) 今後の推進委員会について

<ふれまち助け合い活動打ち合わせ会>

開催場所	開催日	内 容
地域活動拠点 芝久保サロンしゃくなげ	第4月曜日（隔月） 5回	・活動の報告、シフト決め ・情報交換、意見交換など
地域活動拠点 わくわくサロン	第4水曜日（隔月） 4回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
地域活動拠点 ふらっと住吉	第4水曜日（途中より隔月） 6回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
高齢者センター きらら2階	第4金曜日（毎月） 8回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
地域活動拠点 ふれまちルーム	第4月曜日（不定期） 5回	・活動の報告 ・周知の方法など
地域活動拠点 ほっとハウスみどり	第4水曜日（隔月） 5回	・活動の報告、シフト決め ・情報交換、意見交換など
地域活動拠点 ファミリーサロンふれあいたなし	第4火曜日（不定期） 5回	・活動の報告 ・周知の方法など
地域活動拠点 街なかサロンにこにこ	第3水曜日（月1回） 7回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
	計 45回	

<ふれまち助け合い活動実績> 依頼受付8か所合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
依頼受付日数	0日	0日	2日	4日	6日	18日	32日	32日	31日	7日	8日	20日	160日
登録者人数	155名	155名	155名	155名	157名	158名	137名	138名	139名	139名	140名	140名	
依頼・相談件数	0	0	2	3	1	2	14	17	11	2	6	14	72件
活動件数	0	0	2	4	1	2	12	18	16	4	6	14	79件
助け合い活動ボランティア 実働人数	0名	0名	4名	9名	1名	2名	26名	34名	32名	6名	10名	20名	144名

※6月末まで原則活動休止。7月以降徐々に再開したが、1～2月も再休止が増えた。

<助け合い活動連絡会>

3. 1. 19 学習会
※新型コロナウイルス感染（緊急事態宣言発出）のため中止となった

＜地域活動拠点の整備運営＞

●地域活動拠点利用登録団体：75団体

拠点名	設置年月日	住所	利用人数	利用回数
フラワー通りふれまちルーム	17. 6. 1	泉町1-11-14上宿ビル1階	162名	63回
伏見通り街なかサロンにここ	19. 9. 1	柳沢2-2-10	1103名	173回
わくわくサロン	20. 6. 1	ひばりが丘北2-5-8松和マンション103号	1313名	292回
芝久保サロンしゃくなげ	24. 8. 1	芝久保町3-11-3	483名	118回
ふらっと住吉	26. 12. 1	住吉町4-15-3	392名	73回
ファミリーサロンふれあいたなし	27. 3. 1	田無町3-6-3安田ビル203号	548名	111回
ほっとハウスみどり	28. 2. 14	緑町2-20-8	162名	45回
向台とねりこの家	30. 8. 1	向台町1-6-7	319名	75回

※2年2月29日～6月30日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため使用休止。

7月以降は人数制限、飲食禁止等の感染防止対策を行うことを条件に利用再開とした。

●地域活動拠点運営委員会

3. 1. 29＜第1回＞書面開催 (1) 元年度ふれあいのまちづくり事業報告
(2) 2年度地域活動拠点に関わる経過報告

＜各拠点の取り組み＞

●「芝久保サロン しゃくなげ」利用団体懇談会

2. 6. 25 出席:10団体9名 (1) 利用再開にあたり注意事項の説明
(2) 新たな活動チェック表について
(3) 今後の利用について
(4) その他 ・熱中症、食中毒予防、冷蔵庫食品について

●「フラワー通りふれまちルーム」利用団体懇談会

2. 6. 22 出席:4団体4名 (1) 利用再開にあたり注意事項の説明
(2) 新たな活動チェック表について
(3) 今後の利用について
(4) その他 ・熱中症、食中毒予防、サロン活動について

●「伏見通り 街なかサロンにここ」利用団体懇談会

2. 6. 26 出席:7団体7名 (1) 利用再開にあたり注意事項の説明
(2) 新たな活動チェック表について
(3) 今後の利用について
(4) その他 ・熱中症、食中毒予防について

●「わくわくサロン」利用団体懇談会

2. 6. 24 出席:11団体12名 (1) 利用再開にあたり注意事項の説明
(2) 新たな活動チェック表について
(3) 今後の利用について
(4) その他 ・熱中症、食中毒予防について

●「ふらっと住吉」利用団体懇談会

2. 6. 22 出席:4団体4名 (1) 利用再開にあたり注意事項の説明
(2) 新たな活動チェック表について
(3) 今後の利用について
(4) その他 ・熱中症、食中毒予防について

●「ファミリーサロンふれあいたなし」利用団体懇談会

2. 6. 23 出席:8団体8名 (1) 利用再開にあたり注意事項の説明
(2) 新たな活動チェック表について
(3) 今後の利用について
(4) その他 ・熱中症、食中毒予防について

●「ほっとハウスみどり」利用団体懇談会

2. 6. 25 出席:5団体6名

- (1)利用再開にあたり注意事項の説明
- (2)新たな活動チェック表について
- (3)今後の利用について
- (4)その他 ・熱中症、食中毒予防、子どもの参加について

●「向台とねりこの家」利用団体懇談会

2. 6. 23 出席:4団体4名

- (1)利用再開にあたり注意事項の説明
- (2)新たな活動チェック表について
- (3)今後の利用について
- (4)その他 ・熱中症、食中毒予防について

＜他機関との連携＞

※例年、市危機管理課の「地域合同パトロール」、「社会を明るくする運動～あいさつ強調週間」、西東京青年会議所主催の「わんぱく相撲」などに協力しているが、新型コロナウイルス感染防止対策で多くのイベント等が中止となった。

○社会を明るくする運動実施委員会（全2回）

＜広報活動＞

○ホームページ、チラシ等による情報提供

・コロナ禍を受け「助け合い活動」「地域活動拠点」等の利用についての情報提供が増えた

○タウン通信（2020. 12. 9号）に、「コロナ禍での地域づくり」についてのインタビュー記事（利光地域福祉推進係長）が掲載された。

＜地域福祉活動助成事業＞＜サロン立ち上げ助成事業＞

○募集期間…令和2年4月1日～4月24日

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（4/7発出）が重なり、2団体が応募したがその後活動の実施が困難であると、共に辞退となった。多くの団体の活動自粛が続く中、当年度の助成事業は見送りとし、次年度に財源も繰越し実施することとした。

＜移動サービス連絡会（連絡調整・講習会・研修の開催）＞

【1】定例会

2. 7. 30＜第1回＞出席：2名

- (1)福祉有償運送運転者認定講習会の実施について
- (2)移動連のあり方について
- (3)西東京での困りごとや移動の支援について

2. 10. 8＜第2回＞出席：2名

- (1)福祉有償運送運転者認定講習会「中止」の確認
- (2)「西東京市の移動サービス」冊子の更新について

2. 12. 11＜第3回＞出席：2名

- (1)今年度の移動連の活動について
 - ・ブラッシュアップ講座の中止について
 - ・地域交通…検討課題の洗い出し
- (2)次年度の移動連の活動について

3. 1. 28＜第4回＞出席：2名

- (1)福祉有償運送運転者認定講習会次年度予算について
- (2)「西東京市の移動サービス」更新の手順について
- (3)次年度の移動連の活動について

3. 3. 18＜第5回＞出席：2名

- (1)次年度方針について
 - ・移動連活動の方向性について
- (2)次年度活動の内容について

【2】講習会

2. 11. 30

福祉有償運送運転者認定講習会 「運転だよ！全員集合」
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった

生活支援体制整備事業（西東京市からの受託事業）

関係機関との連携・ネットワークづくり	(1) 西東京市地域サポート連絡会（＝第2層協議体）の開催 ○北東部圏域 ＜毎月第3木曜日13：30～＞ ・第1回 7月16日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第2回 8月20日 保谷防災センター講座室2 ・第3回 9月17日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第4回 10月15日 ルピナス研修室 ・第5回 11月12日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第6回 12月17日 ルピナス研修室 ・第7回 3月18日 保谷防災センター講座室2 ○中部圏域 ＜隔月第3木曜日13：00～ 田無総合福祉センター第1会議室＞ ・第1回 8月13日 ・第2回 10月 8日 ・第3回 12月10日 ・第4回 3月15日（臨時に月曜開催） ○西部圏域 ＜隔月第2火曜日13：30～＞ ・第1回 7月14日 いこいの森セミナールーム ・第2回 9月 8日 いこいの森セミナールーム ・第3回 11月10日 ひばりテラス118 ・第4回 分散開催：2月 9日 いこいの森セミナールーム 2月26日 西原総合教育施設（臨時に金曜開催） ・第5回 3月30日 西原総合教育施設 ○南部圏域 ＜隔月第1火曜日14：00～＞ ・第1回 7月 7日 田無公民館地下実習室 ・第2回 9月 1日 オンライン開催（どんぐり、田無総合福祉センターに分散） ・第3回 11月 4日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第4回 3月 2日 田無総合福祉センター第1会議室 （毎回リモート参加者のためにZOOMでオンライン開催） *4月～6月、1～2月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (2) 各圏域での西東京市地域サポート連絡会の取り組み ○北東部圏域：買い物支援・公衆電話設置場所調査 ①委員による支援策を企画・検討 車輛を利用した買い物ツアーの実施と、移動販売の導入に向けてグループワークを通じ、委員が企画・検討した。 ②北東部エリア内での移動販売導入を企画・検討 委員が地図を見ながら実際に移動販売が必要となる場所をピックアップし、車の駐停車場所、対象となる買い物客、協力者や団体などを想定し、企画を検討。 ○中部圏域：サロンにたくさんの人をつながたい 12月14日に中部圏域サロン情報交換会の開催（田無総合福祉センター視聴覚室） 参加団体：かたらいの場“チャオ！”、らぼーる、にこにこサロン、木・々はっぴーカフェ、住吉サロン、ファミリーたなし <u>計 7団体</u> ・昨年度実施したアンケート調査の報告 ・コロナ禍での活動状況報告、活動の工夫についての情報共有 ○西部圏域：世代間交流 様々な年代との世代間交流一覧表を作成 ・委員が2年間見学したり、学んだりした施設や取組みを掲載 ・委員や掲載協力機関・団体の中で共有するものとして作成 ○南部圏域：地域とつながらない人にどう地域とつながってもらえるか 一歩踏み出すための「ガイドブック」2種の作成に向けて検討中 ・サロンに行かない孤立した高齢者のために：お悩み編 ・定年後の男性、50～60代の若い人向け：楽しい編 (3) 第1層協議体の開催 ○テーマ：高齢者の生活支援ニーズを地域連携で支える ・10月 5日 田中葬祭おおるりホール ・12月 7日 田中葬祭おおるりホール ・2月22日 田無第2庁舎4階会議室2・3 ・3月23日 田無第2庁舎4階会議室2・3 (4) 社会資源マップ会議への参加 <u>合計 3回</u> 6月19日、12月25日、2月19日 *4月は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止
--------------------	---

関係機関との連携・ネットワークづくり

(5) 地域包括支援センター作業部会 出席 合計 8回
6月11日、7月9日、8月13日、9月10日、10月8日、11月12日、2月12日、3月11日
*4月、5月、1月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) 地域ケア会議への参加 合計 5回
北東部：3回 中部：1回 西部：1回

(7) 在宅療養推進係（フレイル事業）との連携
・市内各所でのフレイルチェック、ミニ講座に参加
・フレイルサポーターミーティングへの参加
・2月15日 次年度に向けた担当者との打ち合わせ

(8) 北東部地域協力ネットワークモデル会議への参加 合計 1回

(9) 高齢者支援課と事業等に関する打ち合わせ 合計 10回
6月10日、7月28日、8月25日、9月29日、11月2日、11月24日、12月25日、1月26日
2月26日、3月30日

説明会、研修会の実施

(1) 介護支援ボランティアポイント制度登録説明会の実施
今年度登録者数： 42名 総登録者数： 562名 （25名退会）

○登録説明会の実施

日時・開催場所	出席者数	登録者数
9月25日 ルピナス 研修室	14名	8名
9月28日 田無総合福祉センター 第1会議室	9名	9名
2月18日 新町福祉会館 機能訓練室	4名	4名
2月24日 下保谷福祉会館 機能訓練室	5名	5名
合計	32名	26名

○その他の登録

日時・開催場所	出席者数	登録者数
6月30日 保谷ボランティア活動室	1名	1名
8月26日 りんく窓口	1名	1名
10月 7日 ほっとハウスみどり（助け合い活動）	1名	1名
10月21日 りんく窓口	1名	1名
11月20日 田無総合福祉センター（ささえあい訪問協力員養成研修後）	4名	2名
11月27日 保谷防災センター（ささえあい訪問協力員養成研修後）	2名	0名
12月 4日・22日・28日 りんく窓口（各日1名）	3名	3名
1月29日 電話（以前の受講者へ対応）	1名	1名
2月25日 りんく窓口	1名	1名
3月22日 田無第2庁舎（ささえあい訪問協力員養成研修後）	3名	1名
3月24日 下保谷福祉会館（ささえあい訪問協力員養成研修後）	3名	3名
3月25日 りんく窓口	1名	1名
合計	22名	16名

(2) ささえあいネットワーク事業
・今年度訪問協力員登録者数： 新規登録 33名
退会者数： 21名 登録者総数： 330名
・ささえあい訪問利用者数： 118名
・ささえあい協力員数： 57名 協力団体数： 269団体

①協力員、協力団体、訪問協力員、民生委員による懇話会（年2回開催）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

②ささえあい訪問協力員養成研修

日時・開催場所	出席者数	登録者数
11月20日 田無総合福祉センター第1会議室	10名	6名
11月27日 保谷防災センター講座室Ⅱ	6名	5名
3月22日 田無第2庁舎3階会議室	12名	10名
3月24日 下保谷福祉会館機能訓練室	13名	10名
合計	41名	31名

③ささえあい訪問協力員フォローアップ研修
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<ささえあい訪問協力員養成研修の様子>

調査・社会資源把握活動	①ささえあいネットワーク協力団体活動調査 5月～7月にかけて、配達関係やサービス業者を中心に、コロナ禍での活動状況や、高齢者向けのサービスや支援内容についてヒアリング（電話）を行った。 ②メールなどの利用調査および利用意向調査（令和3年1月～2月実施） ささえあい訪問サービス利用者、訪問協力員を対象に郵送形式で実施。 対象者数：ささえあい訪問サービス利用者 101名 ささえあい訪問協力員 126名 回収率：ささえあい訪問サービス利用者 72.3% ささえあい訪問協力員 89.7% 利用者か訪問協力員か不明 7名 ③公衆電話設置場所マップ、設置場所一覧表の作成（北東部圏域） 災害時に携帯電話がつながりにくくなることから、連絡が取れる手段としての公衆電話の設置場所を調査し、マップと一覧表にまとめた。 ④西東京市 南部圏域おでかけマップの作成 新町地域包括支援センター、向台町地域包括支援センターと共に作成。南部圏域内にあるサロンや健康維持に関する活動を行っている団体等を調査し、一覧表とマップを作成。 ⑤児童虐待・高齢者虐待防止の周知に関する訪問活動（11月～2月） 子ども家庭支援センターのどかより協力依頼があり、市内160か所のスーパーやコンビニなどの商店や銀行などを戸別訪問し、虐待防止を呼びかけた。各機関で手分けして訪問。ささえあい協力団体への登録の呼びかけも行う。
事業に係る相談業務	(1) ささえあいネットワーク事業 総相談数 4260件 (2) 介護支援ボランティアポイント制度 総相談数 126件
広報活動	(1) 西東京市地域サポート「りんく」、生活支援コーディネーターの事業説明 ・9月25日 令和2年度東京都生活支援コーディネーター現任者研修 講師 大学教授と共に講師を担う。実践報告と事例紹介。 ・保谷高校「1学年総合的な探求の時間社会人訪問」受入れ テーマ：高齢者が住みやすい町づくりをするためのボランティア 保谷高校1年生7名が訪問、事業説明等行う。紹介した東町で開かれているサロンを後日高校生が訪問し、地域の方々とも繋がることができた。 ・3月4日 西東京市地域リハビリテーション連携研修会への講師 「西東京市の地域資源を学ぼう」～住民主体の活動、サロン活動の取り組み紹介～ ・ささえあいネットワーク事業の周知活動として、宅建協会前西東京地区長岩崎氏より市内不動産事業所を紹介、訪問する（12店舗）。 (2) 事業広報 ・6月、12月 りんく通信の発行と送付 ささえあいネットワーク事業関係者、介護支援ボランティアポイント制度登録者に送付。12月号から利用者や各所へも配架する。 ・社協だよりに訪問協力員養成研修のおしらせを掲載
社会資源開発	○必要な人に必要な情報を届けたいプロジェクト 田無町地域包括支援センターからの提案で、閉じこもり率の高い保谷町6丁目をモデルエリアに設定し、チラシで情報を提供するポスティング活動を企画。賛同して下さるボランティアを呼び掛けて、10月～12月に実施。3月にボランティアの方々と今後必要な情報提供の方法について懇談を行った。 ○オレンジカフェオンライン 開催に向けた支援 コロナ禍でなかなか集いの場を開けないオレンジカフェ（認知症カフェ）スタッフのために、情報交換できる場をオンラインで開催したいとの要望を地域包括の認知症地域推進員から受け、3月24日にZoomでの開催をサポートする。
その他	・東京都社会福祉協議会主催 令和2年度生活支援コーディネーター現任者研修カリキュラム検討会の委員として参加。

避難者の孤立化防止事業

1. 戸別訪問	東日本大震災により西東京市内に避難され、都営住宅等に居住する43世帯93名（令和3年3月31日現在）を職員が1ヶ月～1年に1回程度訪問し、生活状況やニーズ把握に努めるとともに、必要に応じて関係機関へ繋いだ。
2. 交流(サロン)活動	(1) 交流会「つながる～むカフェ」を開催 ヨーガ療法（2回）、絵手紙（1回）の計3回、田無総合福祉センター内にて実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、脳トレ（1回）は中止とした。 (2) 避難者が独自に行う交流会を支援 みちのくまほろば会：サロン（手仕事・打ち合わせ等26回） 手作り品展示販売会1回 計27回 ※昨年度まで行われていた関係機関による避難者支援の交流会・催しは、新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、すべて中止となった。
3. 情報提供	(1) 情報紙『つながる～むだより Nishitokyo』発行5回 (2) 東京都、福島県、その他関係機関からの情報を戸別訪問時や情報紙に同封し、随時提供 (3) 東京都社会福祉協議会主催の「避難者の孤立化防止事業実施地区の連絡会」に参加（2回：オンライン開催） (4) 北多摩北部ブロック社会福祉協議会避難者支援情報共有連絡会に参加（2回：オンライン開催）
4. その他	(1) NPO法人生活企画ジェフリーが市との協働で制作した冊子「3.11から10年」の取り組みに協力した。 (2) エフエム西東京の特別番組「3.11あれから10年」生放送に出演した。 (3) 上智大学講師からの避難者支援事業のインタビューに対応した。

高齢者地域福祉事業（西東京市からの受託事業）

1. 松和マンション居住者安否確認

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
安否確認回数	4回	3回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	4回	4回	4回	5回	50回
市へ連絡件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
相談件数	1件	0件	1件	0件	1件	1件	0件	0件	1件	1件	1件	4件	11件

※4/27 部屋の水道と電気の取り付けについての苦情の申し出。精神的にバランスを崩してしまうとの訴えがあった。市住宅課からの回答（現状では修理できない）を伝達。

※6/24 身元確認のための「安心カード」の情報提供をしたところ所望とのこと。

※12月 「不在票」を作成し、入居者に会えないときはポストに入れるようにした。

※2/24 電気料金の請求・領収書が来ないが自分だけが来ないのかとのこと、対応方法を説明した。また、「見守り訪問はこの建物だけでやっているのか」と質問があり、必要な方へは個別に相談に対応する旨伝えた。

※3/31 助け合い活動の利用を促したが、協力する側になるとの申し出があった。

2. 交流会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数							1回	1回	1回				3回
参加住民数							0人	0人	0人				0人
参加地域住民数							10人	3人	5人				18人

※コロナ禍で、交流会（健康体操や懇談会）の実施が少なかったことと、健康体操には関心がないとの意見もでていたため、次年度は内容を工夫する。

3. 活動拠点（2F）利用延べ回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	0回	0回	0回	15回	14回	18回	24回	24回	20回	13回	12回	20回	160回
利用団体数	0団体	0団体	0団体	3団体	3団体	3団体	4団体	4団体	4団体	2団体	2団体	4団体	

登録団体数 15団体 ※但し、1Fの地域活動拠点利用登録と兼ねている

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、4月～6月の間活動拠点の貸し出しを中止した。

ボランティア・市民活動センター事業

事業内容	
1. 広報活動 <ぼらんていあ倶楽部発行> ボランティア活動に関する情報や状況をお知らせし、市民に関心を持ってもらい、参加のきっかけ作りとして発行した。 (各回4,000部発行) 第110号 令和2年 5月15日発行 第111号 令和2年 8月15日発行 第112号 令和2年11月15日発行 第113号 令和3年 2月15日発行 <ITの活用> 西東京市社会福祉協議会の中にある西東京ボランティア・市民活動センターのホームページを情報の収集と発信のために活用した。 2. 講習会・学習会 <夏！体験ボランティア2020> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止 ・夏休みにボランティア体験をしたい方に対して感染症対策を徹底できる車椅子の清掃作業、高齢者施設への暑中見舞いなどの企画を用意し1名の希望者に対して実施した。 ・来年度開催に向け、昨年度の体験受入施設に対して受入に関するアンケート調査を実施した。 <災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会> ※西東京レスキューバードとの協働による実施 災害時に設置される災害ボランティアセンターの支援者を増やすことを目的に開催。社協新人職員研修及び西東京レスキューバードのスキルアップも兼ね、3日間通しての進行役をシャプラニール代表の坂口和隆氏に依頼。 1日目 令和3年2月8日 田無総合福祉センター視聴覚室 「災害時の行政対応」 講師：西東京市危機管理課職員 「災害VCとは」 講師：災害対応チーム職員 2日目 令和3年2月15日 田無総合福祉センター視聴覚室 「被災地でのボランティア活動紹介」 講師：西東京市社会福祉協議会職員2名派遣先：栃木県佐野市 高田 恵子氏（西東京レスキューバード） ボランティア先：福島県いわき市 小松 豊明氏（シャプラニール） 支援場所：福島県いわき市 「パネルディスカッション」 パネラー（小松氏、高田氏、社協職員） ファシリテーター：坂口 和隆 氏（シャプラニール） 3日目 令和3年2月22日 田無総合福祉センター視聴覚室 「災害VC模擬体験」「3日間の振り返り」 全3回講習会市民申込者：9名 市民修了者：8名 西東京レスキューバード参加者：16名（3日間通算） 社協職員 参加者：4名 西東京レスキューバード参加者：16名（3日間通算） 社協職員 参加者：4名	 ～2年度に発行したぼらんていあ倶楽部～ 講習1日目  講習2日目  講習3日目 

事業内容	
＜ボランティアはじめて講座＞ ボランティア活動の基本や車椅子体験を通じ、市民や活動に結びついていない登録ボランティアに、ボランティア活動を始めるためのきっかけの場を提供した。 実施日：令和3年3月8日13:30～16:00 実施会場：田無総合福祉センター 視聴覚室 実施内容：「ボランティアとは？基礎講座」（講義） 「車椅子の操作など」（体験） 講師：西東京ボランティア・市民活動センター職員 参加者：6名 ＜ボランティア活動者の懇談会＞ 新型コロナウイルスの影響で人と接する機会が少なくなったため、活動者がコミュニケーションツールとしてオンラインを活用できるよう、学ぶ機会を設け実際に懇談を経験し、その後の活動に繋げてもらうため実施した。 「やさしいオンラインのはじめかた！」（講座） 実施日：令和2年12月11日11:00～12:00 実施会場：オンライン（Zoom）にて実施 実施内容：①「オンラインで課題は解決できる」 ②「Zoomの使い方及びその他のオンラインツールの紹介」 ③「オンラインでできることを考える」 講師：熊原 紀夫 氏（西東京IT研究会） 参加者：12名 3. ネットワークづくり ＜第18回ボランティアのつどい＞ 令和2年度の開催のため、令和元年12月より実行委員会をもち、実施に向け準備を行っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大も考えられるため、実行委員会にて中止を決定した。 ＜傾聴ボランティアグループ連絡会の支援＞ 新型コロナウイルス感染症が収束しない中で、傾聴ボランティア活動を再開又は続けていくうえでの課題や意見交換をオンライン（Zoom）を使用し行った。 また、Zoomの利用が初めての参加者に、利用方法をレクチャーした。 ＜企業との連携・協力＞ 「軒下ふれあいバザー」 開催にむけ、マックスバリュ田無芝久保店と調整を進めてきたが、感染防止対策の徹底が課題となり、残念ながら中止となった。 ＜西東京青年会議所への協力＞ 西東京青年会議所が主催する『わんぱく相撲』は中止となり、参加・協力に至らなかった。	 ボランティアはじめて講座

事業内容																																																																																																																										
4. 児童、生徒の福祉教育への協力 ＜総合的な学習の時間への協力＞ 市内小学校の総合的な学習の時間に、当事者団体、ボランティアグループを講師として紹介し、感染症予防をしながらの授業の実施できるよう協力した。 昨年同様に、車椅子などの貸し出しを行う。体験に関しては、各学校で教員が講師となって実施できる学校もあり、これまで協力し伝えてきたことの成果がみられた。 ※延べ4校 <table><tr><th>実施日</th><th>学校名</th><th>対象</th><th>内 容</th><th>協力者</th></tr><tr><td>R2. 10. 6</td><td>上向台小学校</td><td>4年生</td><td>点字体験</td><td>6名</td></tr><tr><td>R2. 11. 16</td><td>田無小学校</td><td>4年生</td><td>手話体験</td><td>4名</td></tr><tr><td>R2. 11. 17</td><td>向台小学校</td><td>4年生</td><td>点字体験</td><td>6名</td></tr><tr><td>R2. 11. 17</td><td>向台小学校</td><td>4年生</td><td>車椅子貸し出し</td><td>8名</td></tr></table>		実施日	学校名	対象	内 容	協力者	R2. 10. 6	上向台小学校	4年生	点字体験	6名	R2. 11. 16	田無小学校	4年生	手話体験	4名	R2. 11. 17	向台小学校	4年生	点字体験	6名	R2. 11. 17	向台小学校	4年生	車椅子貸し出し	8名																																																																																																
実施日	学校名	対象	内 容	協力者																																																																																																																						
R2. 10. 6	上向台小学校	4年生	点字体験	6名																																																																																																																						
R2. 11. 16	田無小学校	4年生	手話体験	4名																																																																																																																						
R2. 11. 17	向台小学校	4年生	点字体験	6名																																																																																																																						
R2. 11. 17	向台小学校	4年生	車椅子貸し出し	8名																																																																																																																						
5. ボランティア活動相談・コーディネート状況 ＜個人ボランティア登録者数（令和3年3月31日現在）＞ 一般登録：333名（男性 110名、女性 223名）（前年比 54名減） 特技登録：111名（男性 29名、女性 82名）（前年比 15名減） ＜新規登録者数（令和3年3月31日現在）＞ 一般登録：21名（男性 7名、女性 14名）（前年比 12名減） 特技登録：1名（男性 0名、女性 1名）（前年比 11名減） ＜ボランティア活動相談・紹介状況＞ ※紹介V G数…紹介ボランティアグループ数 <table><tr><th>相談者区分</th><th>相談件数</th><th>紹介件数</th><th>紹介ボランティア数</th><th>紹介V G数</th></tr><tr><td>高齢者施設</td><td>7件</td><td>6件</td><td>7人</td><td>2グループ</td></tr><tr><td>高齢者機関</td><td>11件</td><td>8件</td><td>8人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>在宅高齢者</td><td>10件</td><td>5件</td><td>6人</td><td>1グループ</td></tr><tr><td>高齢者団体</td><td>1件</td><td>1件</td><td>0人</td><td>1グループ</td></tr><tr><td>障がい者施設</td><td>1件</td><td>1件</td><td>5人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>在宅障がい者</td><td>14件</td><td>12件</td><td>10人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>在宅障がい児</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>障がい児学級</td><td>4件</td><td>4件</td><td>9人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>障がい者団体</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>児童施設</td><td>1件</td><td>1件</td><td>3人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>在宅乳幼児</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>在宅学齢児</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>学校</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>子ども会</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>子育て支援団体</td><td>1件</td><td>1件</td><td>4人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>在日外国人</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>ボランティア団体</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>市民活動団体</td><td>1件</td><td>1件</td><td>0人</td><td>1グループ</td></tr><tr><td>企業</td><td>1件</td><td>1件</td><td>1人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>行政</td><td>1件</td><td>1件</td><td>2人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>その他</td><td>4件</td><td>3件</td><td>4人</td><td>0グループ</td></tr><tr><td>合 計</td><td>57件</td><td>45件</td><td>59人</td><td>5グループ</td></tr><tr><td>前年比</td><td>-129件</td><td>-98件</td><td>-202人</td><td>-18グループ</td></tr></table> ニーズ充足率：78.9%（前年比：2.0%増）		相談者区分	相談件数	紹介件数	紹介ボランティア数	紹介V G数	高齢者施設	7件	6件	7人	2グループ	高齢者機関	11件	8件	8人	0グループ	在宅高齢者	10件	5件	6人	1グループ	高齢者団体	1件	1件	0人	1グループ	障がい者施設	1件	1件	5人	0グループ	在宅障がい者	14件	12件	10人	0グループ	在宅障がい児	0件	0件	0人	0グループ	障がい児学級	4件	4件	9人	0グループ	障がい者団体	0件	0件	0人	0グループ	児童施設	1件	1件	3人	0グループ	在宅乳幼児	0件	0件	0人	0グループ	在宅学齢児	0件	0件	0人	0グループ	学校	0件	0件	0人	0グループ	子ども会	0件	0件	0人	0グループ	子育て支援団体	1件	1件	4人	0グループ	在日外国人	0件	0件	0人	0グループ	ボランティア団体	0件	0件	0人	0グループ	市民活動団体	1件	1件	0人	1グループ	企業	1件	1件	1人	0グループ	行政	1件	1件	2人	0グループ	その他	4件	3件	4人	0グループ	合 計	57件	45件	59人	5グループ	前年比	-129件	-98件	-202人	-18グループ	
相談者区分	相談件数	紹介件数	紹介ボランティア数	紹介V G数																																																																																																																						
高齢者施設	7件	6件	7人	2グループ																																																																																																																						
高齢者機関	11件	8件	8人	0グループ																																																																																																																						
在宅高齢者	10件	5件	6人	1グループ																																																																																																																						
高齢者団体	1件	1件	0人	1グループ																																																																																																																						
障がい者施設	1件	1件	5人	0グループ																																																																																																																						
在宅障がい者	14件	12件	10人	0グループ																																																																																																																						
在宅障がい児	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
障がい児学級	4件	4件	9人	0グループ																																																																																																																						
障がい者団体	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
児童施設	1件	1件	3人	0グループ																																																																																																																						
在宅乳幼児	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
在宅学齢児	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
学校	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
子ども会	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
子育て支援団体	1件	1件	4人	0グループ																																																																																																																						
在日外国人	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
ボランティア団体	0件	0件	0人	0グループ																																																																																																																						
市民活動団体	1件	1件	0人	1グループ																																																																																																																						
企業	1件	1件	1人	0グループ																																																																																																																						
行政	1件	1件	2人	0グループ																																																																																																																						
その他	4件	3件	4人	0グループ																																																																																																																						
合 計	57件	45件	59人	5グループ																																																																																																																						
前年比	-129件	-98件	-202人	-18グループ																																																																																																																						

事業内容

<ボランティア保険加入者数>

補償の種類	加入数	前年比	補償の種類	加入数	前年比
Aプラン	2,196名	-635名	天災Aプラン	152名	-47名
Bプラン	499名	-134名	天災Bプラン	13名	-4名
Cプラン	140名	-71名	天災Cプラン	7名	-7名

総加入数 3,007名（前年比：904名減）

<行事保険加入件数（当日参加対応型を含む）>

総加入行事数 193件（前年比：658件減）

<ボランティア活動等の一般相談>

相談内容の種類	相談件数
ボランティア活動に関する相談	91件
ボランティア活動団体・市民活動団体に関する相談	21件
寄附・提供品・リサイクルに関する相談	14件
研修・講座に関する相談	12件
センターの各種事業に関する相談・問い合わせ	46件
災害支援活動に関する相談	4件
ボランティア保険に関する相談	50件
広報に関する相談	13件
助成に関する相談	4件
その他	72件
合 計	327件

6. ボランティア・市民活動センター（活動室）の運営

<活動室利用状況>

田無活動室：13団体 延べ219回利用（前年比176回減）

保谷活動室：7団体 延べ104回利用（前年比224回減）

※緊急事態宣言発令に伴い、以下の利用制限

(1) 令和2年4月（前年度より継続）より6月7日まで使用休止。

(2) 令和3年1月8日より3月31日（以降継続）まで20：00以降の使用休止。

<団体用ロッカーの利用状況>

田無活動室のロッカー：24団体が利用

保谷活動室のロッカー：4団体が利用

<機材の貸し出し>

プロジェクター、印刷機、コピー機、テレビ、ビデオデッキ

DVDプレーヤー、車椅子、アイマスク、高齢者疑似体験セット等、

ボランティア活動に必要な機材・用具を貸し出す（一部有料）

本年度8回貸し出し

7. 調 査 活 動

<市民活動団体状況調査>

実施時期：令和2年6月

対 象：市内および近隣市の市民活動を行っている団体

目 的：どのような市民活動団体が存在しているかを把握し、その内容をホームページへ掲載して市民への情報提供を行うため実施



～田無活動室の団体用ロッカー～

事業内容	
8. 関係団体、機関との連絡調整 (1) 連絡会、イベント等への参加（市内） ① 西東京レスキューバードとの連絡会 (2) 連絡会等への参加（市外） ① 区市町村ボランティア・市民活動センター長会議に出席 ② 区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議に出席 ③ 夏の体験ボランティア連絡会に出席 ④ 北多摩北部ブロックボランティア担当者会議に出席 ⑤ ボランティア保険・行事保険（当日参加対応型）説明会に出席 9. 運営組織 ＜運営委員会の開催＞ 第1回 中止 第2回 書面開催 (1) 令和元年度西東京ボランティア・市民活動センター事業報告 (2) 令和2年度西東京ボランティア・市民活動センター事業計画 (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて (4) ぼらんていあ倶楽部 第110号発行について (5) 情報セキュリティインシデントについて（報告） 第3回 2. 9. 8 (1) 軒下ふれあいバザーの実施について (2) 令和2年度予算について (3) 気球くんプランについて 第4回 2. 11. 10 (1) 災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会について (2) ボランティア懇談会について (3) 次年度の事業実施について 第5回 3. 1. 12 (1) 災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会の実施について (2) ボランティア活動室の利用について (3) ボランティアはじめて講座について (4) 協働推進センターゆめこらぼとの一体的運営について 第6回 3. 3. 9 (1) 令和3年度「夏！体験ボランティア西東京2021」アンケート調査実施について (2) 傾聴ボランティアグループ連絡会の支援について (3) ボラフェス（ボランティアのつどい）について (4) 令和3年度西東京ボランティア・市民活動センター運営委員について	

西東京市市民協働推進センター事業（西東京市からの受託事業）

西東京市市民協働推進センター（以下、センターという）は、平成21年の設立から12年を迎え、令和2年度から第四期が始まりました。今期は「個」の支援や教育機関との協働において強みを持つ西東京ボランティア・市民活動センターと情報共有等を通じた連携のもと、「あつまる」「つながる」「ささえる」を理念に事業展開を実施します。また、引き続き企業との協働などを通じて地域共生社会の実現を目指すため、SDGsを意識したセンター運営を継続します。

センターは中間支援組織として、市民活動団体の自立・継続に向けてきめ細やかな情報提供、アドバイス、コーディネートなどのサポートを強化し、協働を推進していきます。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
広報・PR事業	地域連携の促進やセンターの広報・PRの充実を図るために、市報やSNSを積極的に活用しながら、助成金など「活動者が得たいと思う情報」を広く周知していきます。 ○センターの情報発信及び情報の更新、周知活動 ○他団体・組織やイベントでの連携	① センターの情報発信及び情報の更新、周知活動 ○機関紙「ゆめこらぼ通信」の発行 機関紙の発行(6・9・12・3月号、各号1000部、12月号のみ1500部発行) ○イベント出店での広報・PR活動 駅前フェスタ2020(中止) (主催・場所:保谷駅前公民館) こそだてフェスタ(中止) (主催:西東京市、こそだてフェスタ実行委員会) ○団体紹介冊子の発行・配架 ○利用促進品の作成配布(中止) ② 他団体・組織イベントでの連携 ○協力団体・企業、施設の確保 ○地域学校協働活動等での活用促進 ○西東京ボランティア・市民活動センターのイベントへの参加	① センターの情報発信及び情報の更新、周知活動 機関紙「ゆめこらぼ通信」の発行を3か月に一度に変更。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、センターを3月2日から6月7日まで閉館し、メール・電話・FAXでの対応のみとした。このような状況下で、ゆめこらぼの運営状態についてはホームページや登録団体のMLにてリアルタイムで情報を更新・配信し、10月以降はオンラインイベントの開催情報をHPやFBにアップした。 駅前フェスタ2020とこそだてフェスタが中止となり、展示によるゆめこらぼの周知を図る機会がなかった。 団体紹介冊子は西東京市役所全庁(課)に配布。市役所窓口で受け付けた市民からの問い合わせに有効な資料として活用いただいた事例があった。さらに市内の主な公共施設についても市民が自由に持ち帰ることが出来るよう配架を実施した。 利用販促品は例年NPO市民フェスティバルの展示会場において配布していたが、オンライン開催となったため作成配布を中止した。 ② 他団体・組織イベントでの連携 まちテナ西東京の協力により、アスタビジョンにNPO市民フェスティバルの告知CMを放映することができた。タッチパネル情報ステーションとの連携が決まった。 当初計画していた西東京ボランティア・市民活動センター主催のボラフェスが開催中止となり連携ができなかった。一体化に向けて6月より月一回の会議により今後の連携について協議を進めている。株式会社御用聞き発行のVOICE2025西東京市版2月号に西東京市市民協働推進センター長取材記事掲載。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
情報収集・提供事業	現在活動している市民活動団体の情報及び市民活動に関連する情報を迅速に集約・発信し、市民活動に関する市民の理解や認知度の向上、市民参加の促進を図ります。 ○市民活動団体の情報収集・提供 ○市民活動の情報収集・提供	① 市民活動団体の情報収集・提供 ○機関紙「ゆめこらぼ通信」で情報提供(年4回) 団体の活動紹介(8団体) ○情報ステーションとの連携 ○ホームページで団体のイベント情報を発信(440回) ○団体のパンフレット、機関紙をホームページで紹介 ○チラシ「イベント情報」の毎月1日発行(約1000部配布) 新型コロナウイルスの影響により4月から6月の3か月は発行できなかった ○NPO市民フェスティバルに合わせて団体紹介冊子を1500部発行 ② 市民活動の情報収集・提供 ○市民活動の支援情報の収集・提供 ○市民活動の動向の情報収集・提供 日本NPOセンター総会(6/12 Zoom開催) 近隣7市情報連絡会(3/17 Zoom開催)	① 市民活動団体の情報収集・提供 ホームページのアクセス数は33,344件、市民活動に対する認知度の向上に寄与することができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止で取材等が出来なかったため、団体からの情報提供などの協力により6月号は「自宅で過ごすみんなへのエール」、9月号「新しい生活様式の中での市民活動」をテーマとし発行。コロナ禍にあつての市民活動の工夫などを発信した。 まちテナの「タッチパネル情報ステーション」との連携が決まった。 ② 市民活動の情報・提供 助成金情報などホームページに掲載(110件) 新型コロナウイルス感染拡大により様々な影響を受けている市民活動に対して、様々な緊急プロジェクト(助成金・クラウドファンディングなど)が立ち上がり、MLやHPで情報提供に努めた。 公益財団法人オリックス財団の「“子ども食堂” 応援プロジェクト令和2年度助成」情報を発信したところ、市内で活動している子ども食堂が助成金を受けられることとなった。 年2回開催される近隣7市情報連絡会※は新型コロナウイルスの影響により今年度の開催が懸念されたが、担当の八王子市が調整しZoomでの開催となり30名の参加があった。 ※ 小平市、八王子市、日野市、府中市、三鷹市、調布市と西東京市の7市の中間支援組織が自発的に集まって情報交換、意見交換を行っている。
相談事業	多様な主体(市民、NPOなど市民活動団体、企業、行政職員、教育機関など)がよりよい形でパートナーとなり協働を推進するため、また、各団体が自立的でかつ継続的に活動ができるよう、市民活動を支えるセンターとしての役割を担います。 ○通常相談業務 ○出前相談業務 ○その他の相談事業	① 通常相談業務 相談件数86件 ② 出前相談業務 ボラフェス(中止) 保谷駅前フェスタ(中止) こそだてフェスタ(中止) NPO市民フェスティバル(1/23・24オンラインで開催) 合計相談件数0件 ③ その他の相談業務 西東京ボランティア・市民活動センターとの連携(6/24、7/21、8/25、10/1、12/1、12/25、1/18、2/19)	① 通常相談業務 センター閉館期間中(3月2日～6月7日)は電話やメールでの相談対応を行った。少ない相談件数の中でも行政からの相談は増加傾向にある。下半期は市民から支援に関する相談があり生活サポートへつなぐことが度々あった。 ② 出前相談業務 新型コロナウイルス感染拡大予防のため予定していた出前相談のイベントは中止となった。 ③ その他の相談業務 6月からボラセンとの一体化会議を開始した。両センターの機能の充実・強化を図り、西東京市の市民活動をより一層支援し、市民サービスの向上が図れると考え両センターを一体的に運営することを提案していく。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
人材、 【団体育成・研修事業】	市民参加を促す意識啓発、市民活動に必要な知識を習得する研修を行い、第四期が終了する時には誰も取り残さない「皆で支え合う地域共生社会」実現のために西東京ボランティア・市民活動センターとも連携を図り、NPOなど市民活動団体が自立して活動できるよう図ります。 ○地域活動紹介しみ活の開催(年1回) ○パワーアップセミナーの開催(年1回) ○サロンDEこらぼの開催(通年)	① 地域活動紹介ゆめサロンの開催 ○第1回「あなたに出来ること×楽しいこと」を開催{11/28(参加者11名、話題提供者3団体、ファシリテーター2名)} オンライン整備支援：合同会社Active Learners ② NPOパワーアップセミナー ○NPOパワーアップセミナー「もっと知ろうよSDGs Part2～初めての方でも大丈夫～」{10/17(25名)} オンライン整備支援：合同会社Active Learners ○NPOパワーアップセミナー「あなたの団体活動へ、やさしいオンラインのはじめかた！」{11/14(14名)} ③ サロンDEこらぼ(今年度新規事業) ○サロンスペースの有効活用	① 地域活動紹介ゆめサロンの開催 「あなたに出来ること×楽しいこと～これから活動を始めたいあなたに!～」をオンラインで開催。参加者は3つのグループに分かれて、西東京市シルバー人材センター、西東京市社会福祉協議会、ゆめこらぼからの活動について説明を聞き、質疑応答を行った。西東京市シルバー人材センターからはあまり知られていない事業活動の紹介やゆめこらぼ登録団体の活動状況などコロナ禍においても多様な方法で実施している活動があることを周知でき、参加者にとっても参考になる講座であった。参加者と話題提供者に対して事前接続確認を丁寧に行ったことにより、当日スムーズに開催することが出来た。 ② NPOパワーアップ講座 SGDsは昨年度基礎を学び第2弾をオンラインで講座を開催した。井澤友郭氏を講師にSDGsの17のゴールがそれぞれに影響し合っているという点を着眼点に理解を深めた(一斉事前接続確認を10/12、他対応5件実施)。 登録団体であるIT研究会を講師にZoomの使い方、その他オンラインツールの紹介など実務を含む講座を開催。講座の結果、自身にオンラインを取り入れたいとの意見があり目的を達成できた事業となった。(一斉事前接続確認を11/5、他個別対応4件実施) ゆめこらぼとして、初めてのオンライン講座開催のため、事前準備に時間をかけた。参加者も初めてZoomを利用する方が多く、インターネット環境など様々な状況への対応を一人ひとりに実施した結果スムーズな講座の開催となった。 ③ サロンDEこらぼ ゆめこらぼの閉館期間中にサロンスペースにある書籍や資料を整理し、市民活動団体の情報が分かりやすく、手に取りやすいようなレイアウトに変更。都内の近隣自治体の情報(チラシなど)はファイルに分け、サロン来訪者にとって情報が分かりやすく提供できるよう工夫した。市より感染防止用にパーテーションが4枚支給されたので有効に活用している。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
地域連携促進事業	地域課題を解消するために市民活動団体、地縁団体、企業、教育機関、行政等が相互に交流、連携、協働するため、コーディネート機能を有効に発揮し、地域連携の更なる促進を進めます。 ○団体交流会 ○協働のまちづくりワークショップ ○NPO市民フェスティバル ○まちづくり円卓会議	① 交流事業 ○団体の交流会を開催 (2/27(12団体・12名)) オンライン整備支援：合同会社Active Learners ② 協働のまちづくりワークショップ ○協働のまちづくりワークショップ中止 ① NPO市民フェスティバル ○実行委員会を開催(全9回) 臨時実行委員会含む(7/7、7/22、8/20、9/24、10/29、11/26、12/24、1/14、2/4) ○参加団体説明会を開催 {10/10(参加37団体)} ○第11回NPO市民フェスティバル開催 {1/23、24(展示31団体、3分動画29団体、YouTubeライブ5団体)} ○オンライン訪問者数:1,215名 動画総再生回数:2,919回 ○オンライン整備支援: 合同会社Active Learners ③ まちづくり円卓会議 ○テーマ「みんないろいろ～LGBTQから話し合おう～」まちづくり円卓会議の開催(3/27円卓会議メンバー：6名、参観者：10名、ファシリテーター：2名、グラフィッカー：2名)	① 交流事業 Zoomを利用した交流会の開催。NPO市民フェスティバルの報告後、ブレイクアールームを利用し、昨年の活動状況や工夫したことなどの情報交換を行った。アンケートでは楽しかった、継続開催を望むなど参加者にとって満足度の高い結果がでており、有意義な交流の場となった。団体もZoomを含むオンラインの活用に慣れてきたことを実感した。 ② 協働のまちづくりワークショップ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演とワークショップが中心の講座であることから中止とした。 ① NPO市民フェスティバル 新型コロナウイルス感染拡大予防のため例年では6月から実行委員会を立ち上げていたが、広報ができず、今年度は7月から実行委員会を開始。実行委員会は全てZoomを利用し、参加団体募集説明会もZoomで開催した。令和3年1/23・24「第12回NPO市民フェスティバル」の開催を決定。“ゆめこらぼ Presents!～新型コロナに負けるな！市民活動～”をテーマに新しい生活様式を踏まえオンラインを導入。フレスポひばりが丘にて展示を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止。急遽ホームページの中に展示会場を設けた。例年ではステージ発表をしていたが、密を避けるため、参加団体の3分動画で団体の活動紹介をすることとし、展示と3分動画を3月末日までホームページの特設会場で閲覧できるようにした。また、Zoomを利用し、23日に2団体、24日に3団体、開会式などをYouTubeで生配信した。初めての試みであったが、合同会社Active Learnersのオンライン整備支援によりスムーズに開催することができた。 ③ まちづくり円卓会議 多様性を尊重する社会の実現に向けて公開会議を行った。違う立場からの情報提供の共有により、現状を広く把握し、自分にできそうなこと、したいことに気づくことができた。円卓会議を積み重ねていくことで人々の偏見が減り、社会の多様化を後押しする大切な事業であることの再確認となった。 リアル開催のため新型コロナウイルス感染拡大予防を考慮し参観者を10名までとした。ファシリテーターに合同会社Active Learnersを起用し、その場の状況を鑑みて進行、グラフィッカーへの評価も高かった。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
地域連携促進事業	地域課題を解消するために市民活動団体、地縁団体、企業、教育機関、行政等が相互に交流、連携、協働するため、コーディネート機能を有効に発揮し、地域連携の更なる促進を進めます。 ○地域コミュニティ施策への協力 ○教育現場とNP0等市民活動等との連携	④ 地域コミュニティ支援施策への協力事業 ○南部地域協力ネットワークの総会、定例会に参加(5/20、7/14、9/15、11/16、1/12、3/15) ○にしにしnet(西部地域協力ネットワーク)の総会、定例会に参加(5/10) ○ふらわーネット(中部地域協力ネットワーク)の設立総会に参加(書面評決) ○北東部地域協力ネットワークのモデル会議に参加(12/21) ○地域情報発信ラジオ番組(第1回放送3/20) ⑤ 社会教育委員会及び研修への参加 ○社会教育委員会(全8回) (6/22、7/31、8/28、9/25、10/23、11/27、12/25、3/26)	④ 地域コミュニティ支援施策への協力事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、総会や定例会を開催することが難しい状況が続いたが、南部地域協力ネットワークは地域を分散して定例会を実施し、にしにしnet.はMLを駆使して情報共有を図っている。設立総会を開催した中部地域協力ネットワークふらわーネットは、事業計画や予算承認のため、総会を文書で開催した。 ゆめこらぼが各地域協力ネットワークに声がけし、地域協力ネットワーク間の相互情報交換の場を設け、合同で事業を推進するための会合を開催。ゆめこらぼが発案し、FM西東京と各圏域ネットワークとで地域の方が地域の方へ「声」を届ける地域コミュニティラジオ番組「こみゅラジ〜今日どう?」のパーソナリティとしてゆめこらぼのセンター長が出演し、第3土曜の30分番組の第1回目が放送された。 ⑤ 社会教育委員会及び研修への参加 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月の定期総会は書面による決議とし、開催は8回に留まる。「地域学校協働活動のあるべき姿」を策定し、6月に中間提言をまとめ、10月に最終提言を市へ提出。地域学校協働活動の推進に向けた学校施設のあり方(活用)について意見をまとめている。
施設の提供及びその他事業	市民活動を支えるために、利用しやすいサロンスペースや機材の提供を行います。 西東京市の市制20周年に際し、状況に応じて協力します。 ○サロンスペースの提供 ○機材の提供 ○登録団体に対し、メールボックスの提供 ○その他の事業	① 施設・機材の貸出・提供 ○サロンスペースの提供 (来訪団体数：728団体、来訪者数：1,274名、サロンスペース：365名) ○機材の提供 164件 (コピー機：8件、印刷機：79件、紙折り機・裁断機：29件、ラミネーター：38件、AV機材：10件) ○登録団体に対し、メールボックスの提供(110個) ○登録団体数：190団体 ○市制20周年事業への協力	① 施設・機材の貸出・提供 サロンスペース、プロジェクターなど機材及びラミネーターの利用者数は激減。 施設の提供も含め、機材やメールボックスの提供があることの周知を継続していく。 新型コロナウイルスの影響により閉館期間があったため、昨年度と純粋に比較することは出来ない。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
運営及び維持管理	市民の声を反映するため運営委員会を設置する。 事業充実にむけ、研修によるスタッフの資質向上を図る。 運営における維持管理を行う。 第三者評価の実施 ○運営委員会の開催 ○研修会への参加 ○事業実施に向けたセンター運営及び維持管理	① 運営委員会の開催 {4/21(12名)、6/16(12名)、7/21(12名)、10/20(13名)、12/15(7名)、1/19(10名)、3/16(13名)} ② 研修会への参加 (6/12、7/15、7/22、8/4、8/17、8/31、9/7、9/15、10/24、11/13、12/12、3/6、3/13、3/20) ③ 運営における維持管理(常時) ○設備・機材の維持管理 ④ 第三者評価委員会開催 ○第四期の第三者評価の進め方 ⑤ 市との連絡調整会議 (5/7、5/26、6/24、7/28、8/25、9/29、10/27、11/24、12/22、1/27、2/16、3/23)	① 運営委員会の開催 前半3回は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、文書送付による開催。後半4回はZoomによる開催となった。コロナ禍における事業報告については記録を残すなどの助言があった。 ② 研修会への参加 事業の企画や団体の支援に活かすための情報を得る目的で講座や勉強会に参加。今年度は全てZoomを利用しての参加となったが、自宅からの参加が認められないため、社会情勢に沿った対応が必要。 ③ 運営における維持管理(常時) 職員の資質向上及び、事業のサービス向上を目指し、利用しやすいセンター事業の運営を図った。 ④ 第三者評価委員会開催 5年に1度の第三者評価の実施は開催年に費用がかかり、事業費がひっ迫してしまったため、今年度より仕様書を見直し、実施方法を市と話し合いを行った。 ⑤ 市との連絡調整 予定通り市担当者と事業に関する打ち合わせや報告を行いながら運営することができた。

⑤福祉支援課 権利擁護係

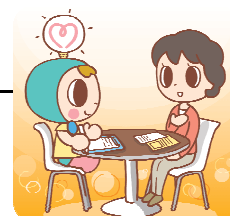
事業名	期日	事業内容
日常生活自立支援事業	通年	判断能力が不十分な、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等に対し、福祉サービスの利用援助を行うことにより、安心して自立した地域生活を支援する。 相談件数 : 3,241件 訪問回数 : 1,515回 新規契約件数 : 25件 解約件数 : 24件 令和2年度末契約件数 : 117件 (東京都社会福祉協議会からの受託事業)
福祉サービス利用支援事業	通年	判断能力を有する高齢者や身体障害者に対し、福祉サービスの利用援助を行うことにより、安心して自立した地域生活を支援する。 令和2年度末契約件数 : 1件 訪問回数 : 6回 相談回数 : 11回 (西東京市からの受託事業)
成年後見利用支援	通年	成年後見制度の円滑な活用のため、申立手続きの支援を行う。 相談件数 : 1,248件 新規相談者数 : 100件 専門職紹介件数 : 24件 申立書類作成件数 : 5件 裁判所同行件数 : 0件 (西東京市からの受託事業)
広報啓発	2.11.4 3.1.21	あんしん西東京事業出前講座 (2回) サロン等に出向き、市民、関係者にあんしん西東京の事業を知ってもらう。 『シニア大学での成年後見制度説明とあんしん西東京の事業説明』 第1部 成年後見制度についての紙芝居 講師：せんべい氏 (紙芝居使) 第2部 あんしん西東京の事業説明 場 所：富士町福祉会館 参加人数：24名 『市民協働推進センター ゆめこらぼ』 「権利擁護センターあんしん西東京について」 場 所：ゆめこらぼ内貸し出しスペース 対 象：市民協働推進センター職員等 参加人数：8名
広報啓発	3.2.25	市民向け講演会 場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 テーマ：「成年後見制度のきほん」 講師：大坂谷扶美枝 氏 (司法書士) 参加者：21名

事業名	期日	事業内容
連絡調整等	通年	権利擁護センターあんしん西東京打合せ 西東京市と社会福祉協議会の担当者による事業への取り組み方針や情報共有のために開催する。 打合せ：11回開催
	通年	権利擁護担当者連絡会 市内地域包括支援センター社会福祉士職員・市高齢者支援課職員との連携を深め、市内の相談体制の資質向上を図る。 会議：4回 内容：成年後見制度申立書の変更説明 高齢者虐待対応システム、マニュアルの検討等
	通年	高齢者虐待モニタリング会議 高齢者虐待ケースのモニタリングをとおり、市内地域包括支援センター職員・市高齢者支援課職員との連携を深め、資質向上を図る。 会議：8回 内容：高齢者虐待対応ケースの共有
連絡調整等	2. 8. 4	西東京市地域包括支援センター運営協議会 第1回 場所：田無第二庁舎4階会議室 内容：令和2年度地域包括支援センター運営方針（報告） 令和元年度西東京市地域包括支援センター相談業務実績・介護予防支援業務及び第1号介護予防支援業務実績について 令和元年度西東京市地域包括支援センター活動実績 令和元年度西東京市地域包括支援センター事業評価の実施
	3. 3. 23	第2回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内容：令和元年度地域包括支援センター事業評価結果について 令和3年度西東京市地域包括支援センターの運営体制について 令和3年度地域包括支援センターの運営方針について 令和3年度西東京市地域包括支援センター活動計画について
	2. 6. 12	第7期西東京市地域自立支援協議会 第1回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内容：西東京市泉小学校跡地活用障害者福祉施設整備運営事業について 地域生活支援事業の見直しについて（報告） 地域生活支援拠点について 他
	3. 2. 22	第2回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内容：第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画の策定について（報告） 地域生活支援拠点等について（報告） 令和2年度相談支援部会について（報告）
	2. 7. 7	西東京市居住支援協議会 第1回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内容：令和2年度のスケジュールについて 第2回居住支援協議会の開催日について

事業名	期 日	事業内 容
連絡調整等	2. 10. 23	第2回 場 所：保谷防災センター 講義室Ⅱ 内 容：座長・副座長の選任について 令和2年度上半期の実績により見えてきた課題について
	3. 3. 26	第3回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内 容：令和2年度における協議内容の市長への報告について
相談業務	通 年	一般相談 日常生活自立支援事業の相談 : 4,756件 福祉サービス利用支援事業の相談 : 17件 成年後見制度手続支援に関する相談 : 1,248件 その他の相談 : 77件 専門相談 開催日数：20日 相談件数：28件 相談内容：法定後見 16件 任意後見 3件 相続手続 7件 家庭問題 0件 遺言 1件 債務整理 0件 その他 1件 苦情受付 相談件数 6件
運営審査委員会	2. 5. 15	あんしん西東京運営審査委員会 あんしん西東京の適正な運営及び、市長申立案件や福祉サービス利用援助事業契約の適否を審議する。 審査件数 4件 適となった件数 4件 あんしん西東京運営審査委員会（全体会） 第1回 ※新型コロナウイルス緊急事態宣言中のため、書類送付にて報告を行った ・令和元年度あんしん西東京運営審査委員会・合議体報告 ・令和元年度市長申立による成年後見開始審判の報告 ・令和元年度西東京市社会福祉協議会法人後見監督業務の経過報告 ・令和元年度事業報告・令和2年度事業計画
	2. 11. 20	第2回 場 所：田無総合福祉センター 視聴覚室 ・令和2年度上半期あんしん西東京運営審査委員会・合議体報告 ・令和2年度上半期市長申立てによる成年後見開始審判の報告 ・令和2年度上半期法人後見監督業務報告 ・令和2年度上半期西東京市社会福祉協議会法人後見（試行）業務 ・令和2年度福祉支援課各事業の成果と課題（上半期分） ・成年後見市長申立対象者の適否（1件）
	2. 7. 17	あんしん西東京運営審査委員会A合議体（第1回） 場 所：田無総合福祉センター 第3会議室 ・成年後見市長申立対象者の適否（1件）

事業名	期 日	事業内 容
運営審査委員会	2. 12. 17	あんしん西東京運営審査委員会B合議体（第5回） 場 所：田無総合福祉センター 第1会議室 ・成年後見市長申立対象者の適否（1件）
	3. 2. 18	あんしん西東京運営審査委員会B合議体（第6回） 場 所：田無総合福祉センター 第1会議室 ・成年後見市長申立対象者の適否（1件） ※A合議体第2, 3, 4回は審議案件がなかったため不開催 ※B合議体第1, 2, 3, 4回は審議案件がなかったため不開催
後見人サポート	3. 3. 15	後見人のつどい 場 所：田無総合福祉センター 視聴覚室 内 容：成年後見制度の申立て、後見業務の説明、質疑応答 講 師：増山 広樹 氏（司法書士） 参加者：6名
地域ネットワークの活用	3. 2月	関係機関情報交換会 専門職団体（弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士）、相談機関（医療機関・包括支援センター等）、行政機関による成年後見制度についての意見交換し連携を深める。 新型コロナウイルス感染拡大により開催延期のため、アンケート調査を行う 回答 14団体
社会貢献型後見人研修	3. 2. 2 ～3. 3. 16 (9日開催)	市民後見人等養成基礎講習（7市合同市民後見人養成研修） 場 所：田無総合福祉センター 第1、3会議室 参加者：（西東京市）研修生3名
生活支援員の研修	2. 9. ～	新任生活支援員研修 ※YouTubeで実施 内 容：「地域福祉権利擁護事業とは」「生活支援員の役割と具体的業務」活動報告 参加者：2名
生活支援員及び専門員研修	2. 11. 30	北多摩北部ブロック権利擁護担当者会議（第1回）幹事社協：西東京 内 容：（今年度の集合研修は開催が難しいため） ・次年度の研修について ・情報共有 参加者：5社協（小平、東村山、東久留米、武蔵野、清瀬）
	3. 2. 25	北多摩北部ブロック権利擁護担当者会議（第2回）幹事社協：西東京 内 容：・次年度の研修について ・情報共有 参加者：5社協（小平、東村山、東久留米、武蔵野、清瀬）
法人後見、法人後見監督業務	通 年	社会貢献型後見人の就任案件について、西東京市社会福祉協議会が法人として後見監督業務につく。 就任件数 : 1件 （累計就任件数：19件） 終了件数 : 3件 （累計終了件数：15件） 年度末活動件数 : 4件 監督事務の内容 : 毎月の状況報告と3ヶ月に1度の財産目録および収支状況の報告を受ける事と随時相談を受け指導助言を行う 社会福祉協議会として、法人後見業務を試行で実施している 就任件数 : 0件 （累計就任件数：3件） 終了件数 : 1件 （累計終了件数：1件）

事業名	期 日	事業内 容
講師派遣依頼	2. 8. 19	全社協日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅰ」 対象：社会福祉協議会職員
	3. 3. 15	全社協日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅱ」 対象：社会福祉協議会職員
	通年	令和２年度西東京市圏域事例検討会 対象：市内ケアマネジャー、地域包括支援センター職員
	通年	令和２年度主任ケアマネージャー研究協議会質の向上部会における スーパーバイザーの派遣 対象：主任ケアマネージャー



⑤福祉支援課 サービス提供係
在宅福祉サービス

事業名	事業内容									
有償家事援助事業	1. 利用会員登録者数		313人（令和3年3月31日 現在）							
	令和2年度・新規登録者数		43人							
	(1)利用会員年齢・性別分類									
	年齢 性別	～29	30 ～39	40 ～49	50 ～59	60 ～69	70 ～79	80 ～89	90～	合 計
	男性	0	1	0	4	9	10	46	13	83
	女性	0	10	2	3	12	43	110	50	230
	合計	0	11	2	7	21	53	156	63	313
	(2)利用会員登録内訳									
	対 象 別		人数（人）							
	高齢者 及び 世帯		284							
障害者 及び 世帯		17								
子育て世帯（産前含む）		12								
そ の 他		0								
合 計		313								
(3)利用者の内、介護認定のある者の占める割合										
介護認定の有無（人）		区 分		人数（人）		割 合（％）				
介護認定（有）	156	要支援 1・2		59		49.8				
		要介護 1		45						
		要介護 2以上		52						
介護認定（無）	157			157		50.2				
合 計	313	合 計		313		100				
2. 協力会員登録者数		101人（令和3年3月31日 現在）								
令和2年度・新規登録者数		15人								
(1)協力会員年齢・性別分類										
年齢 性別	～29	30 ～39	40 ～49	50 ～59	60 ～69	70 ～79	80 ～89	合 計		
男性	0	0	0	0	2	6	0	8		
女性	0	1	4	27	31	28	2	93		
合計	0	1	4	27	33	34	2	101		
(2)サービス提供（利用）実績										
	時間サービス		スポットサービス		合 計					
派遣回数(回)	4,363		169		4,532					
派遣時間(時間)	6,269.0		84.5		6,353.5					
(3)サービス提供内容内訳										
サービス内容		サービス提供件数								
掃 除		3,250								
洗 濯		340								
買 い 物		656								
調 理		348								
通院・外出介助		400								
見 守 り		2								
話 し 相 手		130								
身の回りの世話		77								
そ の 他		629								
合 計		5,832								

有償家事援助事業

3. あいあいサービス協力会員養成・交流事業、他

(1) 協力会員講習会

	日 時	内 容	参加者数
1	令和2年 9月16日 (水)	スキルアップ研修【感染症予防対策研修】 ・今こそ本気でお勉強！ ・講 師：保健師 山本綾子 氏	15人

(2) 協力会員登録説明会

・社会福祉協議会の概要、あいあいサービス事業説明

・基礎研修（対人援助、災害時対応マニュアル）

・登録手続き

① 令和 2年5月20日（水） コロナの影響で中止

② 6月16日（火） 1人参加（1人登録）

③ 7月 1日（水） 3人参加（2人登録）

④ 10月27日（火） 10人参加（10人登録）

⑤ 11月19日（木） 1人参加（1人登録）

⑥ 令和 3年3月 4日（木） 1人参加（1人登録）

(3) あいあい通信発行2回（10月、2月 全登録会員へ送付）

緊急通報サービス事業（幹旋）

・総利用者数 44人 （令和3年3月31日現在 登録者数 3人）

・相談件数 10件

・新規利用者数 1人

・総発受信数 126件

受信報告 36件

発信報告 90件

車いす貸出事業

タイプ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準型	5	0	0	2	2	3	3	2	0	0	2	1	20
介護型	3	0	3	4	2	0	1	2	3	0	0	0	18
幼児用	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3
合 計	8	0	3	6	4	4	4	4	3	1	2	2	41

・車いす貸出件数 41件

・車いす操作指導件数 16件

・有料運搬件数 0件

貸出者年齢分類

年齢別	人 数
15歳以下	9人
16歳～64歳	15人
65歳以上	17人

借用理由別

理 由	人 数	
骨折、けが等	22人	
給付までのつなぎ	介護保険	0人
	障害	0人
受診のため	7人	
外出、その他	12人	
行事、研修	0人	
合 計	41人	

生活福祉資金等貸付事業（東京都社会福祉協議会からの委託事業）

令和2年度

1 相談件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活福祉資金	福祉資金	生業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技能習得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		葬祭	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
		転宅	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		設備	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
		就職支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
		福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		障害者自動車購入	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
		療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		災害援護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		滞納・未納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		緊急小口資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4
		特例緊急小口	480	504	449	262	201	127	110	112	123	146	266	390	3,170
	教育支援資金（F X）		1	1	0	1	0	4	4	1	3	2	1	0	18
	教育支援費（F Y）		1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	5
	就学支度費（F Z）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		子育て上乘・修学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一時生活再建費	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特例総合資金 2/19から再貸付含		233	95	283	443	491	422	390	322	242	225	903	646	4,695
	不動産 生活資金 担保型	不動産担保型 生活資金	1	0	0	1	0	0	1	0	2	1	0	0	6
		要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生活費に関する相談		6	4	4	7	0	1	3	4	3	0	1	0	33	
連絡調整ほか		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		725	604	739	715	695	555	511	441	374	375	1,177	1,038	7,949	
償還に関する相談		7	8	19	14	11	12	14	5	13	9	15	17	144	
合計		732	612	758	729	706	567	525	446	387	384	1,192	1,055	8,093	

2 新規貸付件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活福祉資金	福祉資金	生業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技能習得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		就職支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者自動車購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		災害援護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		滞納・未納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		緊急小口資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育支援資金（F X）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育支援費（F Y）		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	就学支度費（F Z）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		子育て上乗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		特例総合資金(延長除) R3.3月のみ再貸付含	4	126	190	210	142	136	70	56	73	56	95	340	1,498
	不動産担保型	不動産担保型 生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
復興支援資金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計			4	126	191	210	142	136	70	56	73	56	95	340	1,499

3 新規貸付内容（決定後辞退者含む）※特例貸付実績除く

月別	件数	資金名	貸付額(利子含まず)
6月	1	教育支援費（F Y）	1, 837, 500
合計	1		1, 837, 500

4 償還完了資金状況（全額辞退、利子除く）

月別	件数	資金名	償還額
6	1	教育支援資金（F X）	1, 305, 981
	2	教育支援費（F Y）	2, 163, 359
	1	保護世帯生活必需品	73, 775
8	1	教育支援資金（F X）	510, 000
	1	教育支援費（F Y）	624, 000
9	1	教育支援費（F Y）	506, 281
10	2	教育支援費（F Y）	576, 000
		離職者支援資金	1, 633, 083
11	1	教育支援資金（F X）	1, 488, 000
12	2	教育支援資金（F X）	1, 151, 000
		教育支援費（F Y）	432, 000
3	2	不動産担保型生活資金	7, 262, 860
		不動産担保型生活資金	7, 616, 665
合計	14		25, 343, 004

5 償還免除・延滞利子免除資金状況

月別	件数	資金名	免除額
4	1	緊急小口資金	159, 086
	4	生活支援費	3, 961, 663
	2	子育て上乗せ	112, 800
3	1	緊急小口資金	108, 306
	1	生活支援費	227, 365
合計	9		4, 569, 220

事業名	期 日	事業内 容
貸付事務	前期4月・後期9月 前期4月 後期9月	教育支援資金継続送金の実施 ◆進級確認来所面接（新学年の在学証明書提出・4月） ◆民生委員訪問面接（学生証提示・9月）
	通年	貸付相談対応 各資金の貸付関係事務 関係機関との連携・調整
償還事務	5月・8月・11月・2月 (5月・11月のみ)	生活福祉資金・緊急小口資金「残額のお知らせ」の送付(年4回) ◆電算督促ハガキの同時発送
	6月・12月	離職・総合・子育て支援資金「残額のお知らせ」の送付(年2回) ◆電算督促ハガキの同時発送
	4月～7月	会長名督促等対象者の選定・抽出
	通年	各資金の償還関係事務
実態調査 訪問等	随時	生活福祉資金新規申込者の民生委員面接同行 滞納ケース実態調査 行方不明者の居住実態調査
	7月から2月	不動産担保型生活資(要保護含む) 生活状況調査
臨時相談 窓口協力	5月・12月	市と協働で臨時相談窓口を開設 5/5(火)、5/6(水)、12/29(火) 会場：田無庁舎 開設時間：10:00～15:00
業務研究会	不定期	生活福祉資金に関する意見交換
研修会	2月	民生委員・児童委員生活福祉資金研修会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
奨学資金窓口	12月～3月	ヒカリ興業奨学基金申請受付業務

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

1 借入申込件数

(1) 入学準備金 4件 (2) 就職準備金 1件

緊急援護費

- 相談件数 5 件
- 支給実績 4 件
- 支給合計 1,750 円
- 月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	0	1	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	5
支給実績	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	4
支給金額	0	500	0	0	500	0	500	250	0	0	0	0	1,750

受験生チャレンジ支援貸付事業（西東京市からの受託事業）

1. 相談・貸付・交付件数

		受験生チャレンジ貸付										
		相談件数			新規 来室 (実人数)	貸付申請						
		電話	来室	合計		申込	借用書	資金 交付	塾申込		受験申込	
									中3生	高3生	中3生	高3生
2 年度	4月	19	7	26	7	0	0	0	0	0	0	0
	5月	15	4	19	4	0	0	0	0	0	0	0
	6月	23	12	35	8	2	1	0	1	1	0	0
	7月	28	14	42	11	5	1	2	2	1	2	0
	8月	33	19	52	10	2	6	3	1	1	0	0
	9月	26	11	37	7	1	2	4	1	0	0	0
	上期計	144	67	211	47	10	10	9	5	3	2	0
	10月	54	23	77	11	12	0	1	3	2	3	4
	11月	53	33	86	12	21	8	7	6	4	6	5
	12月	105	65	170	15	43	27	20	12	8	13	10
	1月	115	72	187	7	63	37	26	13	16	14	20
	2月	60	53	113	3	4	50	49	1	1	1	1
	3月	36	28	64	0	0	19	39	0	0	0	0
	下期計	423	274	697	48	143	141	142	35	31	37	40
	年度計	567	341	908	95	153	151	151	40	34	39	40

2. 償還免除件数

		償還免除				償還 猶予 申請
		相談件数			免除/ 申立 申請	
		電話	来室	合計		
2 年度	4月	46	28	74	38	0
	5月	13	8	21	12	0
	6月	34	26	60	46	0
	7月	25	19	44	37	0
	8月	2	0	2	0	0
	9月	0	0	0	0	0
	上期計	120	81	201	133	0
	10月	0	0	0	0	0
	11月	0	0	0	0	0
	12月	0	0	0	0	0
	1月	0	0	0	0	0
	2月	0	0	0	0	0
	3月	1	0	1	0	0
	下期計	1	0	1	0	0
	年度計	121	81	202	133	0

2 年度償還免除申請の内訳 (元年度利用者)	
対象者数	67 人
免除対象件数	133 件
(内) 免除	125 件
(内) 申立	8 件
要償還対象件数	0 件

高齢者生きがい推進事業（西東京市からの受託事業）

1. 健康体操教室

会館名	実施日（教室）	延回数（回）	延参加人数（人）
住吉老人福祉センター	毎月第1～4火・木・金曜：週7回	234	3,308
下保谷福祉会館	毎月第1～4月・金曜：週6回	184	2,634
新町福祉会館	毎月第1～4月・木曜：週5回	171	1,803
富士町福祉会館	毎月第1～4火・金曜：週5回	168	2,897
ひばりが丘福祉会館	毎月第1～4木・金曜：週5回	165	2,148
自宅で出来る体操講座	R2.12～R3.2まで、6館で毎月一回	18	164

2. 福祉会館・老人福祉センター各教室

教室名	会館名	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
らくらくエアロビクスA	住吉	毎月第1・3火曜	14	109
らくらくエアロビクスB	住吉	毎月第2・4火曜	13	107
短期講座 スマホ・タブレット講座	住吉	講師都合により中止	0	0
短期講座 脳トレ教室	住吉	R2.11～R2.12	4	53
音楽のうるおい	下保谷	毎月第2・4木曜	13	159
短期講座 スマホ講座	下保谷	講師都合により中止	0	0
短期講座 脳トレ教室	下保谷	R2.11～R2.12	4	53
ゆっくり体操	新町	毎月第1・3木曜	15	230
和パステルアート	新町	毎月第1・3火曜	14	90
新町大人リトミック	新町	毎月第1・3火曜	12	99
短期講座 スマホ講座	新町	講師都合により中止	0	0
短期講座 脳トレ教室	新町	R2.11～R2.12	4	44
後期講座 ヨガ	新町	毎月第1・3金曜	12	84
リズム体操	富士町	毎月第1・3火曜	14	367
音楽の楽しみ方	富士町	毎月第2・4水曜	12	286
はじめての書道	富士町	毎月第2・4水曜	14	100
栄養のチカラ	富士町	毎月第4火曜	8	47
短期講座 スマホ講座	富士町	講師都合により中止	0	0
短期講座 脳トレ教室	富士町	他館に統合して実施	0	0
太極拳	ひばりが丘	毎月第2・4月曜	13	246
絵手紙	ひばりが丘	毎月第1・3火曜	14	115
大人リトミック	ひばりが丘	毎月第2・4木曜	12	99
はじめての書道	ひばりが丘	毎月第2・4水曜	14	98
栄養のチカラ	ひばりが丘	毎月第3火曜	8	28
短期講座 スマホ講座	ひばりが丘	講師都合により中止	0	0
短期講座 脳トレ教室	ひばりが丘	他館に統合して実施	0	0

3. 福祉会館・老人福祉センター各教室

教室名	会館名	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
リフレッシュ体操A・B	老人福祉センター	毎月第1～4火曜	64	713
すっきり体操A・B	老人福祉センター	毎月第1～4木曜	64	689
笑顔体操A・B	老人福祉センター	毎月第1～4月曜	62	481

4. 福祉会館・老人福祉センター各教室

教室名	会館名	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
太極拳	老人福祉センター	毎月第1～4月曜	29	331
音楽の輪	老人福祉センター	毎月第2・4水曜	12	94
元気の出る音楽	老人福祉センター	毎月第2・4金曜	14	100
栄養のチカラ	老人福祉センター	毎月第2木曜	7	48
パステルアートA・B	老人福祉センター	毎月第1～4月曜	26	265
初心者健康麻雀A・B	老人福祉センター	毎月第1～4火曜	26	310
後期講座 笑いヨガ	老人福祉センター	R2. 10～R3. 3	12	112
短期講座 スマホ講座	老人福祉センター	講師都合により中止	0	0
短期講座 脳トレ教室	老人福祉センター	他館に統合して実施	0	0
お試し講座 アートでお喋り	老人福祉センター	R3. 3. 9、R3. 3. 12	2	19

5. シニア大学 他

事業名	主会場	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
シニア大学（総合課程）	富士町福祉会館他	R2. 8～R3. 3	14	317
シニア大学（単科講座） 「自分でできる、カラダのゆがみ改善」	住吉老人福祉センター	R2. 9～R2. 10 R2. 11～R2. 12	10	131
シニア大学（単科講座） 「健康講座」	老人福祉センター	R2. 10. 21、R2. 10. 28	2	42
シニア大学（単科講座） 「文学講座」	老人福祉センター	R2. 12. 8、R2. 12. 15	2	33
シニア大学（単科講座） 「金融経済学入門」	中止	R3. 3. 11、R3. 3. 12	2	36
歩いて見る会	ひばりヶ丘～平林寺	中止	0	0
西東京市高齢者福祉大会	こもれび大ホール	中止	0	0

6. 連絡・調整・研修

- ・コミュニティケア嘱託職員会議3回（6月、8月、1月）

介護予防事業 (西東京市からの受託事業)

1 はつらつサロン事業

(1) 月別利用状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	卒業数	卒業先(重複有り)
住吉	0	0	7	17	15	12	7	9	6	4	18	25	120	5	地域サロン3、ミニデイ2、地域活動1、福祉会館1
ひばりが丘	0	0	2	7	14	14	21	26	19	13	24	39	179	2	地域サロン1、死亡1
富士町	0	0	3	12	2	6	6	4	4	0	0	6	43	3	地域活動2、介護保険デイ2
新町	0	0	0	3	3	3	4	8	8	6	8	8	51	1	介護保険デイ1
下保谷	0	0	0	4	7	7	7	4	4	4	6	10	53	3	介護保険デイ1、包括見守り2
田無	0	0	1	8	1	7	13	11	10	4	6	8	69	3	地域サロン1、情報提供等見守り2
月合計	0	0	13	51	42	49	58	62	51	31	62	96	515	17	

(単位：人)

男女比	男性	9	46
	女性	37	

(2) 年齢別利用者数 (単位：人)

年齢区分(歳)	田無C	住吉	ひばり	富士町	新町	下保谷
65～69	1				1	
70～74		1				2
75～79	2	6	2	3	2	2
80～84	1	1	8	1		2
85～89	3	2	2		2	1
90～94				1		
合計	7	10	12	5	5	7

(3) 地域別利用者数 (単位：人)

会館	田無C	住吉	ひばり	富士町	新町	下保谷	会館	田無C	住吉	ひばり	富士町	新町	下保谷
住所							住所						
ひばり北		1					保谷町	1	1		1		
北町						2	緑町	3		2			
栄町		1					谷戸町		2	4			
下保谷						3	ひばり			3			
東町						2	西原町	1		1			
中町							芝久保町						
富士町				2			南町	1					
北原町			1				向台町					1	
泉町				1			新町					4	
住吉町		5	1				柳沢						
田無	1						東伏見				1		

(4) 年間活動プログラム

月	内容
4月	コロナ感染予防のため中止
5月	コロナ感染予防のため中止
6月	レク
7月	レク
8月	レク・折紙(飛行機)
9月	レク・折紙(たとう折り)
10月	レク・折紙(くるくる蝶々)
11月	レク
12月	レク・講師活動(パステルアート) 折紙(サンタとツリー、ポチ袋)
1月	レク・講師活動(体操)
2月	レク・折紙(雛飾り)
3月	レク・講師活動(絵手紙)

(5) 相談件数

	延人数	見学	はつらつ利用開始	対象外	マシントレ	地域サロン	福祉会館	その他
住吉	14	16	5					1
ひばり	20	33	9					
富士町	7	6	1					
新町	14	12	3				1	
下保谷	11	10	4				1	
田無	17	12	4					1

他の活動を紹介

(6) 社会資源への同行・紹介

	実人数	サロン	マシントレ	ミニデイ	その他
住吉	1	1			
ひばり	4	4			
富士町	1				1
新町	1				1
下保谷	0				
田無	1	1			

(7) 地域包括からの紹介件数

	緑町	泉町	栄町	新町	向台	富士町	西原	田無
住吉		1						1
ひばり	3							
富士町								
新町				2				
下保谷								
田無	2							4

(8) ボランティア活動受入(延人数)

	Vポイント対象	その他
住吉	61	0
ひばり	91	0
富士町	25	0
新町	33	0
下保谷	34	0
田無	85	0
合計	329	0

2 地域および関係機関との連携

- (1) 事業のPR : 相談窓口チラシ作成と配布、社協HPで事業紹介、栗ヶ丘自治会報掲載、社協だより掲載
- (2) 地域包括へ事業説明 : 地域包括の看護職連絡会にて対象者の発見と連携を依頼
- (3) 看護職連絡会 : 8回出席
- (4) はつらつサロン卒業生のサークル活動、並びに地域活動立ち上げ支援
- (5) はつらつ相談窓口常時受け付け

ファミリー・サポート・センター事業（西東京市からの受託事業）

期 日	事 業 内 容
	1. 会員登録数 令和3年3月31日現在 ・ファミリー会員 2,323人 ・サポート会員 191人 ・その他 1人 合 計 2,515人
通 年	2. 活動状況 令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日 1. 保育所・幼稚園の登園前の預かり 0回 2. 保育所・幼稚園への送り 41回 3. 保育所・幼稚園からの迎え 78回 4. 保育所・幼稚園の帰宅後の預かり 52回 5. 学童の放課後の預かり 23回 6. 放課後学童クラブの迎え 10回 7. 放課後学童クラブ終了後の預かり 5回 8. 放課後学童クラブの迎え及び預かり 42回 9. 子どもの習い事等の送迎 434回 10. 子どもの習い事の場合の送迎及び預かり 57回 11. 保育所・学校等休み時の援助 2回 12. 保育所等施設入所前の援助 0回 13. 保護者等の短時間・臨時的労働の場合の援助 119回 14. 保護者等の求職活動中の援助 0回 15. 冠婚葬祭による外出及び学校行事による援助 1回 16. 保護者等の外出の場合の援助 97回 17. 保護者等の病気、その他急用の場合の援助 1回 18. スクールバス停から放課後児童クラブへの送り 60回 19. 学校の登校前及び学童登園前の預かり及び送り 25回 20. 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り 192回 21. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり 248回 22. 小学校下校後の学童への送り 0回 23. 小学校通級及び通所施設送迎 417回 24. 小学校通級及び通所施設送迎及び預かり 181回 25. 確認活動 43回 26. 産前（出産）・産後の援助（送迎） 221回 27. 産前（出産）・産後の援助（その他） 1回 28. 保護者の育児困難時の援助（送迎） 0回 29. 保護者の育児困難時の援助（その他） 0回 30. その他 212回 活動合計（実数） 2562回 31. 当日キャンセル 36回 活動報告合計 2598回 32. 前日までのキャンセル 510回 調整合計 3108回

期 日	事 業 内 容
通 年	3. 顔合せ ・アドバイザー同行によるもの 112回 ・当事者同士によるもの 14回 合 計 126回 4. 依頼件数 127回 5. 調整率 99.0%
通 年	6. サポート会員養成講習会 ・開催回数 2回 ・開催期間 [前期講習会・3日間・8講座] 令和2年11月10日～12日 14人 [後期講習会・3日間・7講座] 令和2年12月 9日～11日 12人 合 計 26人
	7. 交流会 ステップアップ研修と同時開催予定であったが、 緊急事態宣言期間中のため中止
R3. 3. 3	8. サポート会員ステップアップ研修 緊急事態宣言期間中のため中止 ・テーマ「緊急救命講習」 講師：日本赤十字社東京都支部
	9. サポート会員連絡会 新型コロナウイルスの影響により、中止
通 年	10. ファミリー会員説明会開催 ・説明会開催（年16回 平日：9回、土曜：7回） 165人 新型コロナウイルスの影響により、4月～6月開催分は中止 ・その他（事務局窓口 21人・自宅訪問 45人） 66人
R2. 6月 R2. 8月 R3. 3月	11. 会員通信の発行 ・サポート会員向け 新型コロナウイルス感染症への対応について 167通 ・サポート会員向け 加入保険変更のお知らせ 167通 ・サポート会員向け コアラだより 191通
R2. 9. 16 R2. 10. 22 R3. 1. 22	12. アドバイザー研修 ・東京都地域子育て支援研修 ・ファミリーサポートネットワーク事業全国アドバイザー講習会 （ZOOMによる開催） ・近隣市ファミリー・サポート・センターアドバイザー交流会（中止）
R2. 5. 18 R2. 6. 23 R3. 1. 13	13. その他 ・子ども家庭支援センター「のどか」と臨時打合せ ・子ども家庭支援センター「のどか」と調整会議 ・子ども家庭支援センター「のどか」と調整会議

共同募金、歳末たすけあい・地域福祉募金

事業名	期 日	事 業 内 容
共同募金運動	2. 10. 1 }	1. 東京都共同募金会西東京地区協力会「赤い羽根共同募金運動」に、民生委員・協力委員・社協関係者・市民・受配団体等の理解と協力を得て「共同募金運動」を実施 ・戸別募金活動、街頭募金活動の実施 東京田無ライオンズクラブ
	2. 10. 31	・募金箱の設置（市内：63ヶ所） ・募金総額：760,954円（前年比 △605,101円）
	3. 1. 28 通年	1. 東京都共同募金会西東京地区協力会配分推せん委員会開催：1回 ・第1回東京都共同募金会西東京地区協力会配分推せん委員会 1. 委員の委嘱 2. 令和元年度地域配分（B配分）推せんの報告（元年度申請：4団体） 3. 令和2年度共同募金運動の報告 4. 令和2年度全都配分（A配分）推薦の報告（2団体） 5. 令和2年度歳末たすけあい募金・地域福祉活動費の推せんについて 6. 地域配分（B配分）の審査（4団体） 7. 令和3年度共同募金運動目標額設定と意見交換 2. 義援金・支援金の実施 1. 令和2年7月豪雨災害 支援金 募金額： 33,078円 2. 令和2年7月豪雨災害 義援金 募金額： 13,602円
歳末たすけあい 地域福祉募金 運動	2. 12. 1 }	1. 民生委員、協力委員、社協理事、評議員、市民、事業所、等の理解と協力を得て「歳末たすけあい・地域福祉募金運動」を実施 ・戸別募金活動、事業所募金活動の実施 ・募金箱の設置（市内50ヶ所）
	2. 12. 31	・募金総額：1,106,601円（前年比 △1,125,622円） ・募金使途の決定 ・地域福祉活動費配分（令和3年度使用分） (1) ふれあいのまちづくり事業費 (2) 在宅福祉サービス自立支援事業費 (3) 地域福祉活動助成事業費 (4) 広報（普及・宣伝）活動費 (5) 福祉有償運送運転者講習会費 (6) 災害等による被災者支援事業費 (7) 車イス貸出し事業費
	3. 1. 20	1. 歳末たすけあい地域福祉募金運動配分検討委員会開催：1回 ・歳末たすけあい地域福祉募金運動配分検討委員会 1. 配分検討委員会の流れ及び年間計画の説明 2. 令和元年度歳末募金（令和2年度使用分）の報告 3. 令和2年度歳末募金実績報告、地域福祉活動費の検討 4. 令和3年度歳末募金の計画について、提案と意見交換

